

市報

まようた

2010 October

10

平成22年

No.772

Gyoda City Public Relations

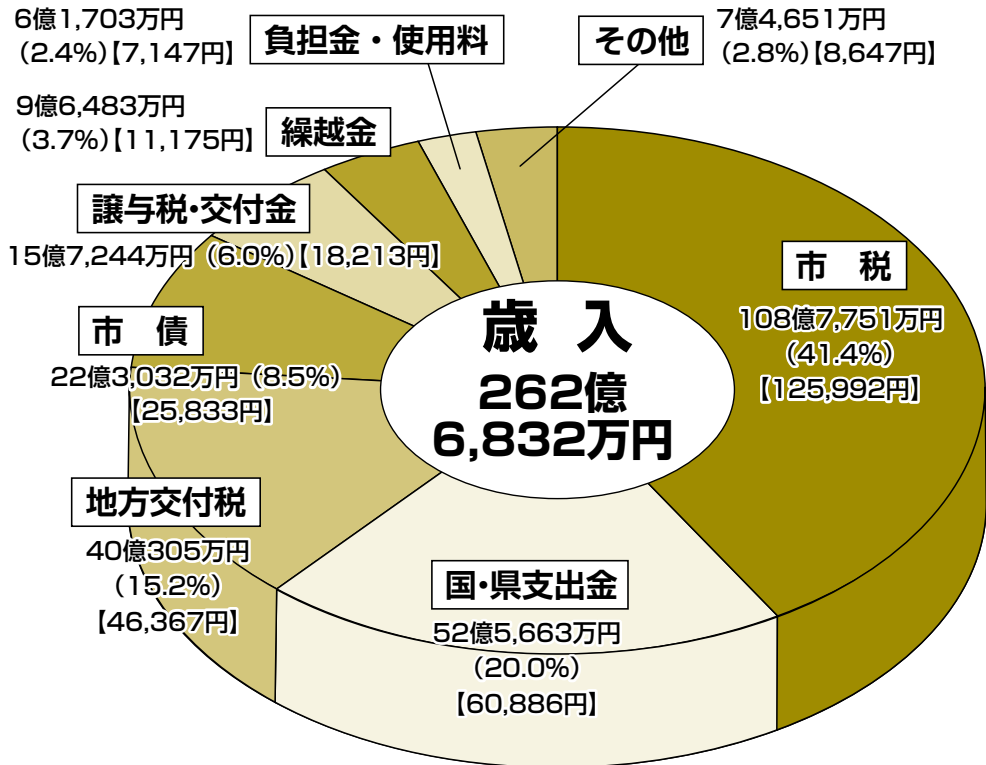


2~5

平成21年度決算概要

～行田市の家計簿をお知らせします～

概要 ~行田市の家計簿をお知らせします~



市民1人当たり
歳入計
【304,260円】

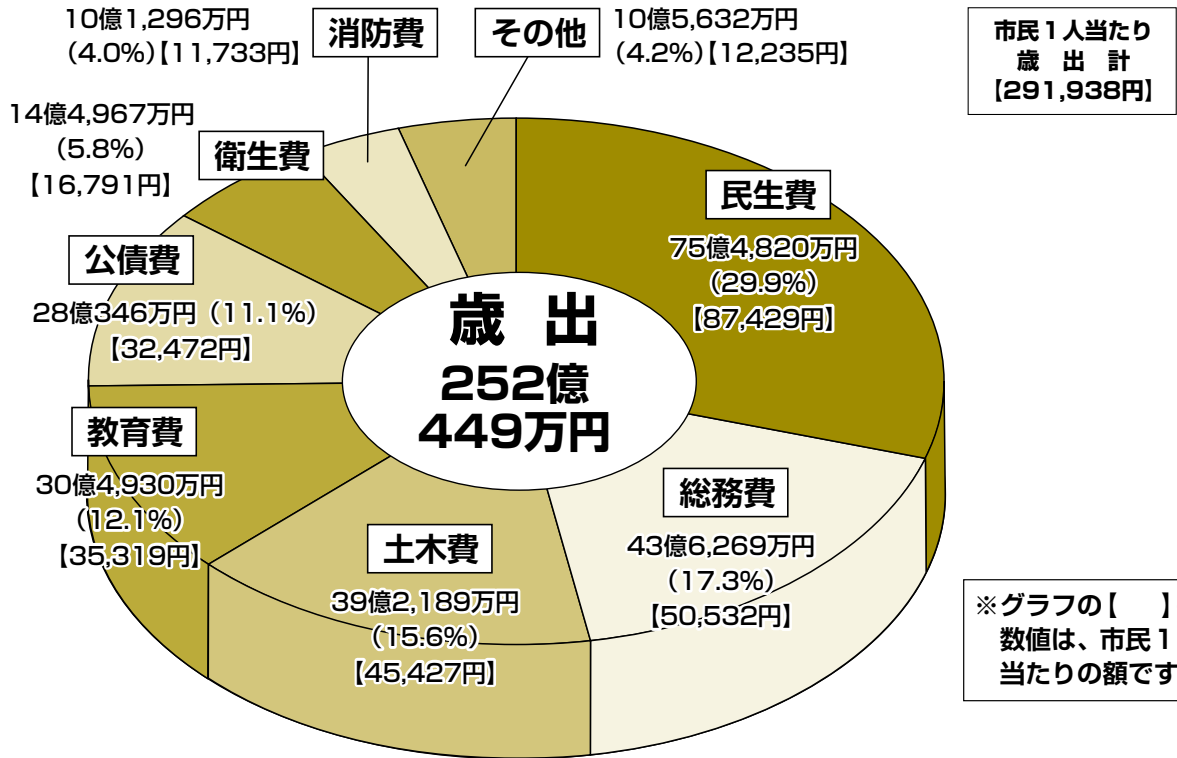
平成21年度の決算がまとまりました。決算は、自治体の予算執行や財政運営を明らかにするもので、自治体の家計簿といえるものです。市民の皆さんからいただいた大切な税金などがどのくらい入り、どのように使われたのかを見てみましょう。

歳入の特徴	
市税	<ul style="list-style-type: none"> ○景気低迷に伴う企業収益の悪化により、法人市民税については、対前年度比で2億9,358万円(△37.8%)の大幅な減収となり、個人市民税については、1億5,972万円(△3.4%)の減収となりました。 ○評価替えにより、固定資産税が1億4,756万円(△3.1%)、都市計画税も2,452万円(△3.4%)の減収となりました。
国・県支出金	<ul style="list-style-type: none"> ○定額給付金事業の実施や国の経済対策に基づく地域活性化・経済危機対策臨時交付金などにより、国庫支出金が対前年度比で17億4,510万円(79.2%)の増収となりました。
地方交付税	<ul style="list-style-type: none"> ○景気低迷に伴う税収の減少や、地域の実情に応じた雇用対策の財源措置として地域雇用創出推進費が創設されたことなどにより、普通交付税が、対前年度比6億5,775万円(23.0%)の増収となりました。
市債	<ul style="list-style-type: none"> ○地方交付税の財源不足を補てんするための臨時財政対策債が4億1,634万円(55.2%)の大幅増となりましたが、借換債2億8,850万円(皆減)や減収補てん債1億円(△33.3%)の減などにより、総額ではほぼ同様の規模となりました。
譲与税・交付金	<ul style="list-style-type: none"> ○自動車販売台数の減少のほか、エコカー減税の実施による影響などにより、多くの譲与税・交付金において、対前年度比で減収となりました。
歳入総額	262億6,832万円 (前年度比5.1%増)



新築された北部第8分団庁舎

平成21年度決算



歳出の主な事業	
民生費	<ul style="list-style-type: none"> ○保育事業…11億2,427万円 ○生活保護事業…9億6,945万円 ○後期高齢者医療事業…5億1,616万円 ○医療費支給事業（子ども、ひとり親家庭等、重度心身障害者）…4億282万円 ○児童手当等支給事業…8億8,840万円 ○障害者自立支援給付事業…5億3,318万円 ○老人福祉事業…9,189万円
総務費	<ul style="list-style-type: none"> ○定額給付金事業（給付金）…13億1,914万円 ○循環バス運行事業…5,037万円 ○自治会交付金事業…2,941万円 ○地域振興基金積立事業…3億2,846万円 ○合併処理浄化槽設置補助事業…1,939万円 ○防犯灯電気料等補助事業…1,578万円
土木費	<ul style="list-style-type: none"> ○道路新設改良・維持事業…6億2,768万円 ○南大通線街路事業…2億7,001万円 ○工業団地通線街路事業…6,636万円 ○河川等改修・維持事業…2億9,675万円 ○南北道路整備事業…8,948万円 ○森づくり環境再生事業…212万円
教育費	<ul style="list-style-type: none"> ○少人数学級編制事業…1億2,105万円 ○小・中学校扇風機設置事業…1,176万円 ○小学校英語教育活動事業…707万円 ○幼稚園就園奨励事業…8,888万円 ○学校給食センター調理業務等…5億2,568万円 ○小・中学校施設改修事業…1億4,241万円 ○英語指導助手配置事業…4,425万円 ○寺子屋事業…599万円 ○図書館蔵書整備事業…2,900万円
衛生費	<ul style="list-style-type: none"> ○可燃ごみ処理事業…4億3,627万円 ○資源リサイクル事業…9,607万円 ○予防衛生事業…1億855万円 ○成人保健事業…4,799万円 ○不燃ごみ処理事業…1億3,239万円 ○し尿処理事業…1億2,830万円 ○母子保健事業…4,846万円 ○休日急患診療事業…1,638万円
消防費・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○消防自動車更新事業…9,031万円 ○消防団庁舎整備事業…1,495万円 ○外国語観光ガイドブック作成事業…2,040万円 ○農道および排水路整備事業…1億1,390万円
歳出総額	252億449万円（前年度比4.9%増）

※市ホームページにも決算状況を掲載しましたので、ご覧ください。

健全化判断比率・資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成21年度決算に係る健全化判断比率および資金不足比率を公表します。

本年度の算定結果は、実質赤字比率と連結実質赤字比率については、昨年に引き続き赤字はなく、実質公債費比率については、0.1ポイント上昇しましたが、借金残高は減少しており、将来負担比率については、4.2ポイント、昨年度に比べ改善しました。また、公営企業における資金不足比率についても、資金不足（赤字）を生じた会計はありませんでした。いずれの比率においても「早期健全化基準」や「経営健全化基準」などを大きく下回る結果となりましたが、今後も引き続き努力をすることにより、財政の健全化を図ります。

健全化判断比率

	H21決算比率	早期健全化基準	比率の説明	H20決算比率	H19決算比率
		財政再生基準		県内市町村での本市の順位	
実質赤字比率	—	12.66% 20.00%	一般会計の赤字の程度を指標化したもの (赤字がないときは、算定されません)	—	—
				全市町村で比率なし	
連結実質赤字比率	—	17.66% 40.00%	すべての会計の赤字の程度を指標化したもの (赤字がないときは、算定されません)	—	—
				全市町村で比率なし	
実質公債費比率	8.6%	25.0% 35.0%	一般会計の借金の返済金とこれに類する 経費の大きさを指標化したもの	8.5%	8.7%
				21位/70市町村	21位/70市町村
将来負担比率	68.3%	350.0% —	一般会計の借金残高や将来支払う可能性 のある負担額を指標化したもの	72.5%	79.9%
				30位/70市町村	31位/70市町村

※平成19・20年度の実質公債費比率と将来負担比率については、県内全市町村で、良いほうから数えた順位です。

資金不足比率

公営企業会計	H21決算比率	経営健全化基準	比率の説明	H20決算比率	H19決算比率
				県内市町村での本市の順位	
水道事業会計	—	20.00%	公営企業の事業規模に対する資金不足（赤字）の程度を指標化したもの（資金不足がないときは、比率は算定されません） ※資金不足額や剰余額は、一般会計などの実質収支額と合算して、連結実質赤字比率を算定します。	全公営企業会計で比率なし	
下水道事業特別会計	—			全市町村で比率なし	
長野土地区画整理特別会計	—				
簡易水道事業特別会計	—				

特別会計

特別会計は、特定の事業をより円滑に進めるために、一般会計から分離して別に収支経理を行うもので、国の法律や市の条例によって設けることができる会計制度です。

会計名	歳入決算額		歳出決算額	翌年度繰越財源	実質収支
		うち一般会計からの繰入金			
国民健康保険事業	84億8,743万円	8億591万円	83億1,373万円	483万円	1億6,887万円
下水道事業	29億8,996万円	13億円	28億6,483万円	143万円	1億2,370万円
交通災害共済事業	3,569万円	—	1,917万円	—	1,652万円
老人保健事業	5,940万円	—	1,958万円	—	3,982万円
長野土地区画整理事業	1億2,233万円	1億590万円	1億2,233万円	—	0円
介護保険事業	43億8,258万円	6億4,243万円	42億5,554万円	—	1億2,704万円
南河原地区簡易水道事業	1億3,001万円	3,500万円	1億2,420万円	—	581万円
後期高齢者医療事業	6億5,475万円	1億5,700万円	6億3,528万円	—	1,947万円

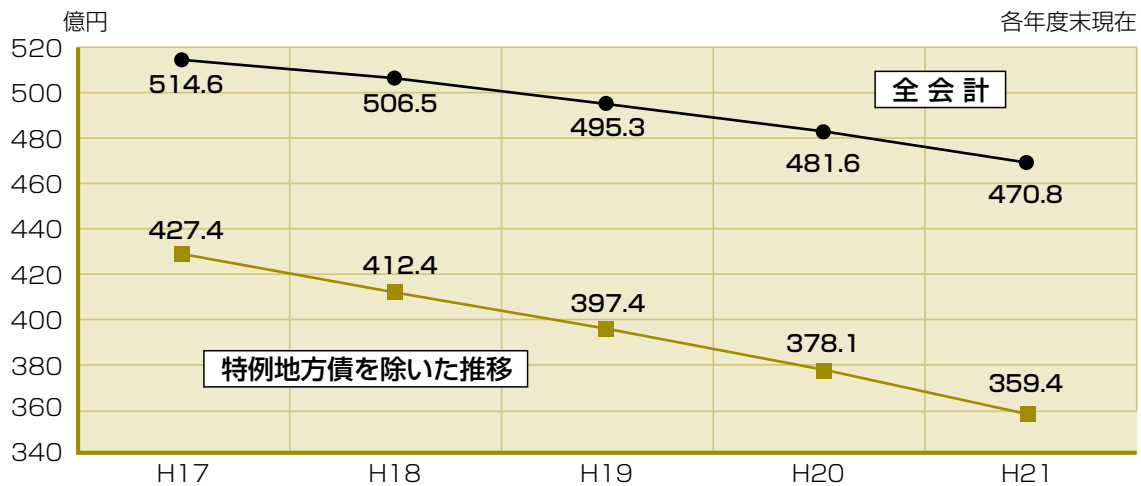
※実質収支とは、歳入歳出決算の差引額から繰越事業に充てる財源を控除した実質的な翌年度への繰越額です。

～今の残高はどのくらい～
行田市の借金の状況を公表します

市の借金は、建設事業に充てるほか、国の政策による交付税の財源不足や市税の減収を補てんするために借り入れを行っているものがあります。こうした特例地方債は、国の財源不足を反映して増加傾向にあり、市の借金全体の約24%を占めるに至っています。

年度末現在の残高については、平成21年度は、引き続き新たな借り入れを抑制したり、繰上償還を実施したりしたことにより、前年度に比べて総額で10億8,000万円、特例地方債を除くと18億7,000万円減らすことができました。

市の借金残高の推移



※H17は旧南河原村分を合算して比較しています。

～新地方公会計制度の取り組み～
平成20年度決算に基づく財務書類4表を作成しました

市では、平成12年度決算から普通会計の貸借対照表（バランスシート）を作成してきましたが、地方公会計改革の一環として、出資法人まで対象を広げた連結ベースでの財務書類の作成が求められたことから、平成20年度決算について、国の基準に基づく財務書類4表を作成しました。

財務書類4表とは、貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書のことを指し、普通会計の4表に加え、特別会計や一部事務組合、さらに出資法人まで含めた連結ベースでの4表も併せて作成しています。

財務書類を作成することで、以下の例のような市の資産・債務の状況分析が可能となることから、平成21年度以降の決算についても、継続して財務書類の作成を行い、より一層分かりやすい形で市の財政状況を市民の皆さんに公表できるよう取り組みます。

【財務書類を活用した分析の一例】

●社会資本形成の世代間負担比率（貸借対照表）

道路・水路などのインフラや、体育館・図書館などの公共施設を整備するための経費を、過去および現役世代と、将来世代でどの程度の割合で負担しているかを示すものです。

普通会計では、約75%がこれまでの世代の負担で賄われていますが、下水道では、逆に約65%が将来世代の負担、つまり整備した施設に対して借金として残っている割合が多くなっています。

- ・これまでの世代の負担比率 = 公共資産合計 / 純資産合計
- ・将来世代の負担比率 = 公共資産合計 / 地方債合計

※市ホームページに、財務4表と詳細な報告書を掲載しましたので、ご覧ください。

▶問い合わせ 財政課財政担当（内線326）

市制施行61周年・文化の日 合併5周年記念式典

旧南河原村と合併し、新たな「行田市」がスタートしてから5年を迎えます。

そこで、合併5周年を市民の皆さんと共に祝う記念式典を、市制施行61周年・文化の日記念式典と併せて開催します。

多くの皆様のご来場をお待ちしています。

▼日時 11月3日(水) 午前9時30分
開場 午前10時開式

▼場所 「みらい」文化ホール

▼内容

- ・各分野で功績のあった個人および団体の表彰
- ・忍城おもてなし甲冑隊による剣舞
- ・南河原中学校生徒による合唱
- ・中央小学校児童による吹奏楽演奏など

▼その他 入場自由

▼問い合わせ 企画政策課政策担当
(内線308)

平成23年行田市新成人を祝う会

▼日時 平成23年1月9日(日)

午後1時受付 午後1時30分開会

▼場所 産業文化会館ホール

平成23年行田市新成人を祝う会実行委員を募集します

毎年、新成人を祝う会実行委員会が中心となり、新成人を祝う会の企画・運営を行っています。

▼実行委員会回数 3～5回 ※第1回

実行委員会は10月22日(金)を予定

▼時間 午後7時～9時

▼場所 産業文化会館2A会議室

▼対象 平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれの方

▼募集人数 10人程度

▼申し込み・問い合わせ ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎5556-8319

浮き城先生を募集します(第2次)

市では、少人数学級実施のため、子どもが好んで教えるのが大好きな先生を募集します。

▼募集人員 市内の小・中学校に常勤する教諭：若干名

▼募集要件 小学校および中学校(国語・社会・数学・理科・保健体育を予定。詳細は募集要項を参照。)の教員免許状をお持ちの方(平成23年3月31日までに当該免許を取得見込みの方も可)で、昭和50年4月2日以降に生まれた方。

▼募集要項 市ホームページからダウンロードしてください(11月1日(月)から可能)。また、学校教育課(市産業文化会館3階)および人事課(市役所2階)でも配布します。郵送希望の場合

は1200円切手を貼り、郵便番号とあて先を明記した返信用の角型2号封筒を同封のうえ、学校教育課(T361-0052行田市本丸2-20)までお送りください。

▼願書締切

【窓口受付】11月15日(月)午後5時まで

【郵送受付】11月15日(月)消印有効

▼採用試験

【1次試験】11月28日(日)

【2次試験】平成23年1月15日(土)

▼任用期間 平成23年度の1年間(再任用制度あり)

▼待遇 当市規定により、埼玉県費負担教職員と同程度の給与を支給します。

また、福利厚生は公立学校共済組合埼玉支部、(財)埼玉県教職員互助会に加入します。

▼申し込み・問い合わせ 学校教育課学校教育改革担当 ☎5556-8316

「みんな笑顔で」第8回北埼玉ニューマンフェスタ

▼日時 10月16日(土)午前9時20分～午後3時30分

▼場所 教育文化センター「みらい」

▼内容

- オープニング(午前9時30分)
- 人権作文発表(午前10時20分)
- 舞台発表(午前10時30分)
- 講演会(午後1時30分)
- 「報道と人権」情報社会を考える」講師：杉尾秀哉さん(TBSテレビ報道局解説・専門記者室長)



○抽選会(午後3時)

○会場内・屋外イベント(人権啓発パネル、人権標語の展示、作品展示、農産物などの即売など)

▼入場無料

▼その他 手話通訳有り

▼主催 北埼玉地区人権フェスティバル実行委員会

▼問い合わせ 人権推進課人権同和対策担当(内線221)

行田市民便利帳に
広告を載せませんか

市では現在、行田市民便利帳を株式会社サイネックスと協働により作製しています。行田市民便利帳は、印刷から発行までの経費を広告料で賄い、市の費用負担は伴わない官民協働事業として進めています。

そこで、この市民便利帳に広告を掲載していただける事業者や商店などを募集しています。市と協働で取り組む株式会社サイネックスが、市内の事業者や商店

教育委員会委員に
鹿山 高彦氏



鹿山 高彦氏

9月定例会市議会において同意を得て、鹿山高彦氏（桜町・56歳）が教育委員会委員として新たに任命されました。

▼問い合わせ 教育総務課庶務担当
0277-010001

を訪問しますので、ご協力をお願いいたします。なお、広告掲載の申し込みは、直接当社にご連絡ください。

▼申し込み 株式会社サイネックス ☎525-1446 FAX048-525-1447

▼問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当
(内線318)

「忍城おもてなし甲冑隊」
10月の出陣予定

豊臣秀吉軍を迎え撃った忍城の武将たちが、行田の魅力を全国にPRする「忍城おもてなし甲冑隊」となっており、皆さんを「おもてなし」しています。

▼日時 10月2日(土)・3日(日)・9日(土)・10日(日)・11日(月)・13日(水)・16日(土)・17日(日)・21日(水)・23日(金)・24日(土)・27日(水)・30日(土)・31日(日) 午前10時〜午後3時(天候などの都合により、変更になる場合あり)

▼場所 忍城址(郷土博物館周辺)

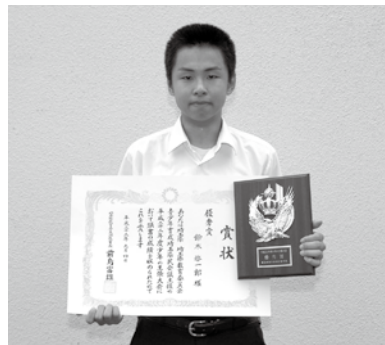
▼内容 成田氏長、成田長親をはじめとする甲冑を身にまとった戦国武将との写真撮影および「忍城おもてなし甲冑隊」による剣舞の披露

▼問い合わせ 観光プロジェクト推進室
のぼりの城キャンペーン担当(内線379)

がんばっています! 行田の中学生

埼玉中の鈴木啓一郎さんが県教育長賞を受賞

9月4日、埼玉県民健康センター大ホールで行われた第29回少年の主張大会で、埼玉中学校3年の鈴木啓一郎さんが県教育長賞を受賞しました。



埼玉中学校では毎年、校内弁論大会を開催し、生徒の表現力や発表力の向上に努めています。鈴木さんは仲間と切磋琢磨する中で培った力を遺憾なく発揮し、「江戸しぐさを広めよう」というテーマで堂々とした発表を行い、今回の栄冠に輝きました。学校を上げての取り組みの成果が現れたもので、後輩の皆さんにも励みとなったことでしょう。

音楽コンクール埼玉大会で南河原中学校が銅賞



8月6日、第77回NHK全国学校音楽コンクール埼玉大会が大宮ソニックシティ大ホールで行われ、南河原中学校が出場し、銅賞に輝きました。

出場した35人の生徒は、全員がほかの部活動を兼ねており、練習時間の確保に苦労したそうです。また、夏休みには昼食を持参して練習したり、練習場所に公民館を利用したりと、家族や地域の応援を受けて大会に臨んだ同校生徒は、少人数ながら持ち前の団結力により、本番でも練習の成果が発揮できたようです。

敬老祝賀式典

表彰を受けた敬老模範家庭・金婚夫婦を紹介します



9月11日、「みらい」文化ホールで、敬老祝賀式典が行われ、敬老模範家庭6世帯、金婚夫婦150組の方々が表彰され、工藤市長から表彰状と記念品が手渡されました。ここでは、表彰を受けた皆さんを紹介します。



敬老模範家庭 (地区・自治会順・敬称略)

- 竹内 清子 (佐間地区・二佐間)
- 市川 政雄 (荒木地区・荒木第三区)
- 木村 明彦 (埼玉地区・富士山東)
- 関口 正行 (埼玉地区・片原第一)
- 荒井 悦子 (星宮地区・中里)
- 風間 博美 (太田地区・藤原町西部)

金婚夫婦 (自治会順・敬称略)

- 忍地区**
- 神田 英治・千代子 (帯廓)
- 江利川 英司・浩子 (本丸)
- 齋藤 信美・斐子 (本丸)
- 内司 一範・クニ (城西)

今井 三郎・千代 (矢場区)

小林 近司・清子 (矢場区)

関根 羊三・喜代子 (矢場区)

山中 祥吉・せい子 (矢場区)

今井 治一郎・よし子 (城南)

河野 良男・マツ子 (城南)

齋藤 準一・まち (城南)

町田 達男・ツギ子 (城南)

岡村 勇光・晴代 (第一内行田)

甲斐 清・美代子 (三内)

宮下 修・敏子 (三内)

大島 清紀・久榮 (六ツ門)

増田 宏三郎・好子 (六ツ門)

行田地区

野口 米次郎・喜美代 (二本町)

森田 賢一・里子 (新町区)

梶山 武夫・初子 (宮本)

深野 昌之・千恵子 (中央)

高田 榮一・惠惣子 (中央)

國分 始・やす子 (エクスセル行田中央)

佐間地区

関根 廣・弘子 (向友会)

代 昭一・和子 (大町)

根岸 三郎・照子 (二佐間)

福本 桂三・靖子 (二佐間)

柳川 榮作・なを江 (二佐間)

高橋 富士夫・すみ子 (佐間神明)

中西 清・和子 (佐間神明)

松嶋 佑介・ふじ子 (佐間神明)

小田木 元治・光子 (佐間三間)

持田地区

石川 勝美・保子 (菅谷)

田口 武夫・千代子 (菅谷)

田邊 圭佑・弘子 (二持田第一)

芦埜 實・サダ子 (二持田第二)

内田 武夫・美子 (二持田第二)

堀 清衛・昌子 (前谷)

石井 政治・信子 (持田長町)

木澤 達治・恵美子 (持田西)

星河地区

中村 定雄・洋子 (第一斎条)

高橋 利・直子 (二斎条)

村尾 和秀・暁子 (二斎条)

根岸 誠一・かく子 (第一谷郷区)

森田 一男・春枝 (第一谷郷区)

橋本 米治・利子 (第二谷郷新田)

吉野 六郎・正江 (第二谷郷新田)

小高 光雄・陽子 (飯倉)

小林 正太郎・春江 (飯倉)

神田 昭六・栄子 (栄町)

夏目 育朗・京子 (春日)

田島 常三・常子 (第二谷郷東第一)

上原 万造・文子 (第二谷郷東第二)

Gyoda data

市内在住の高齢者の状況
(平成22年9月1日現在)

最高年齢……【男性】105歳 【女性】104歳
 100歳以上……25人(男性5人・女性20人)
 75歳以上……8,775人
 (男性3,287人・女性5,488人)
 65歳以上……19,272人
 (男性8,385人・女性10,887人)
 高齢化率……22.4%
 ※100歳以上のすべての方の所在確認はできています。

長野地区

小林 武夫・幸子 (第二谷郷東第二)
 長谷川 達夫・貞子 (東栄)
 堀口 直明・尚子 (東栄)
 菊地 郁夫・榮子 (第二谷郷)
 鈴木 茂・みち (第二谷郷)
 中村 秀雄・和子 (第二谷郷)

富岡 正夫・登美代 (一桜)
 新井 鶴吉・ツヤ (二桜)
 出井 郁郎・慶子 (二桜)
 石崎 英司・富美子 (富士見中央)
 岡村 邦雄・富子 (富士見中央)
 吉田 眞久・りん子 (富士見中央)
 喜田 正・順子 (富士見西部)
 福田 簡夫・二三 (二桜北部)
 齋藤 文男・國枝 (林区)
 柴崎 三四郎・泰子 (林区)
 小菅 進一・ヒコ (中斉)

荒木地区

関口 鐘一・スイ (中斉)
 藤田 政彦・詠子 (中斉)
 栗原 伸六・チエ (堀の内)
 坂田 栄一・照江 (満願)

坂木 清・初子 (荒木第一区)
 須永 武男・澄子 (荒木第一区)
 國嶋 清治・ヨシ (荒木第二区)
 國嶋 一司・文子 (荒木第三区)
 野口 國雄・照子 (荒木第四区)
 早川 茂・知恵子 (荒木第七区)
 大島 操・ふみ子 (荒木第九区)
 根岸 信雄・愛子 (荒木第九区)
 根岸 幸一・光江 (荒木第九区)

須加地区

五十部 金治・容子 (須加第一区)
 大澤 正幸・シズ子 (須加第三区)
 園部 景一・はま子 (須加第五区)
 須加 晃仁・かづ江 (須加第八区)
 小谷野 政二・みよ子 (須加第八区)
 根岸 初男・カツ (須加第十区)
 長島 三郎・千鶴子 (須加第十二区)

北河原地区

森田 友嘉・志江 (里前地区)

埼玉地区

木村 武・信枝 (杉原)
 熊谷 文雄・千恵子 (杉原)
 後藤 光弘・芳江 (杉原)
 鈴木 幸郎・タケ子 (杉原)

星宮地区

小坂谷 昌克・キミ子 (上埼玉)
 小山 利行・久 (下埼玉)
 澤田 充弘・未子 (下埼玉)
 加相 章・公子 (片原第一区)
 田中 佐佑・あや子 (片原第二区)
 内野 輝明・千代子 (片原第三区)
 坂面 正雄・てい子 (野宿)
 羽山 春雄・イツ子 (野宿)
 大木 重右衛門・セイ (野上手)
 佐藤 由男・キヨ (野上手)
 野口 晃・宏子 (野上手)
 根岸 武・和子 (利田)

太井地区

田島 敬治・律子 (上池守)
 福島 三男・いち (上池守)
 穴倉 久由・美智子 (血尾)
 藤間 英治・ヒデ子 (血尾)
 松本 正明・農子 (血尾)

入江 壯・久子 (門井)
 加藤 亮介・チヨ子 (門井)
 山内 靖夫・千紗子 (西新町)
 金子 浩・節子 (志里山)
 小暮 清・照子 (志里山)
 下田 昭男・やよ子 (志里山)
 大槻 信・笑子 (清水町)
 近藤 登・ユフク (門井団地)
 田中 正次・しげ子 (門井団地)
 長井 逸郎・房枝 (門井団地)
 福田 良太郎・久代 (門井団地)
 山崎 父誠男・寛子 (門井団地)

下忍地区

高橋 正雄・トミ (堤根区)
 小林 博・まみ子 (樋上区)
 吉沢 源治・まさ子 (樋上区)
 大澤 伸好・晶代 (南駒形)
 木元 照雄・文子 (南駒形)

太田地区

岡田 和夫・アサ子 (藤原町東部)
 長谷川 孝司・春江 (藤原町東部)
 小林 恒夫・操 (若小玉勝呂)
 島村 秀雄・榮子 (若小玉勝呂)
 春田 功一・ゆき子 (若小玉勝呂)
 松岡 啓次・とみ (若小玉勝呂)
 仲 浩・榮子 (若小玉中央)
 渡邊 源次郎・かず子 (下須戸)
 柴崎 弘・安子 (小針)
 堀口 進・美代子 (藤間)
 柿沼 常雄・ヨシ子 (真名板)

南河原地区

小林 一郎・俊子 (南河原一区)
 田口 仲雄・フキ (南河原三区南)
 田中 政廣・明子 (南河原三区南)
 吉野 顯・昭子 (南河原三区南)
 吉野 傳次郎・福江 (南河原三区南)
 中丸 伊佐夫・雅子 (南河原三区北)
 佐藤 金吾・キヨミ (犬塚)
 金子 計之助・とめ (馬見塚)
 田中 三藏・みよ子 (馬見塚)

▼問い合わせ 高齢者福祉課高齢福祉担当 (内線2203)

平成23年度 私立幼稚園入園児を募集します

私立幼稚園は、それぞれの園において特色ある保育内容と子どもの年齢に合わせたカリキュラムを用意しています。市内の幼稚園に入園を希望される方は下記幼稚園に直接問い合わせください。

なお、未就園児を対象とした体験保育や園庭開放なども行っており、見学も可能です。

▶案内配布 10月15日(金)から

▶願書受付 11月1日(月)から

園名	住所	電話番号
老本幼稚園	旭町16-38	553-2771
行田幼稚園	富士見町2-27-5	554-5169
富士見ヶ丘幼稚園	駒形1-9-7	556-7494
ホザナ幼稚園	本丸11-20	555-2301
まつたけ幼稚園	門井町2-19-9	554-7348
南河原幼稚園	南河原777-2	557-0234
やごう幼稚園	谷郷2-5-1	554-5752
やなぎ幼稚園	渡柳563-3	559-1001

【2年保育】平成18年4月2日～19年4月1日生まれのお子さん

【3年保育】平成19年4月2日～20年4月1日生まれのお子さん

【4年保育】平成20年4月2日～21年4月1日生まれのお子さん

(4年保育の募集人員など詳細は各園に問い合わせください)

※所得金額に応じて就園奨励費が支給され、保育料などが減免される制度があります。詳細は平成23年6月以降に幼稚園を通じてお知らせします。

※長時間保育や夏休み中の預かり保育などの制度もあります。

▶問い合わせ 行田私立幼稚園連盟(ホザナ幼稚園)
☎555-2301

平成23年度 保育園入園児を募集します

保育園は、家庭で十分保育できない乳幼児を、保護者の委託を受けて保育する児童福祉施設です。保育園へ入園できる児童は、保護者に次のいずれかの事情がある場合で、祖父母など母親以外の方が児童を保育できる場合は該当しません。

①昼間常に家庭外で仕事をしている場合

②昼間常に家庭内で家事以外の仕事をしている場合

③出産前後または疾病(入院・自宅療養)の場合

④長期にわたり、同居の家族の看護などにあたっている場合

⑤震災、風災害、火災その他の災害の復旧にあたってしている場合

▶受付期間 11月15日(月)～12月3日(金)

▶受付場所 入園を希望する保育園※申込書は11月4日(木)から各保育園で配布

園名	住所	電話番号	定員
若葉保育園	行田11-10	556-2797	150人
和光保育園	佐間3-20-3	556-2503	130人
白鳩保育園	駒形2-7-7	554-5221	60人
ホザナ保育園	荒木1590-1	559-1543	100人
太井保育園	棚田町1-58-10	556-5340	90人
小羊チャイルドセンター	若小玉3547-1	556-7753	70人
太田保育園	藤間510-3	559-3644	120人
行田保育園	荒木4961	557-2943	90人
埼玉保育園	埼玉4595-1	559-2433	90人
持田保育園	城西4-3-4	556-5456	90人
長野保育園	長野1-34-5	553-3177	90人
南河原保育園	南河原851	557-3234	60人

▶その他 市外の保育園を希望する場合は、子育て支援課で11月4日(木)から申込書を配布します。

▶問い合わせ 同課保育担当(内線263)

- ▼場所 古代蓮の里北側駐車場周辺
- ▼定員 150組300人(先着順)※親子以外の参加も可
- ▼参加無料
- ▼その他 スコップ、軍手は実行委員会で用意します。汚れてもよい服装でお越しください。
- ▼申し込み 各地区公民館や公共施設に用意してある申込用紙またはその他の用紙に、氏名・年齢・学校または園名と学年・住所・電話番号を明記のうえ、11月12日(金)までにFAXまたはメールで行田市森づくり環境再生実行委員会事務局(行田市まちづくり推進課内)【FAX】553-4544【Eメール】mach@city.gyoda.lg.jp ※FAXおよびEメールでの申し込みができない方は電話での申し込みも可
- ▼問い合わせ 同課公園担当(内線352)



平成23年度 学童保育室の入室児童を募集します

- ▶入室期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日
- ▶対象 保護者の就労などにより昼間常時留守となる家庭の、市立小学校に通う1年生から3年生までの児童
- ▶注意事項 現在入室されている方も、毎年申請が必要となります。
- ▶募集人数

区分	名称	場所	定員
公設	中央学童保育室	中央小学校敷地内	60人
	西学童保育室	西小学校敷地内	70人
	東学童保育室	東小学校敷地内	60人
	北学童保育室	谷郷2486-3 旧上谷第一住宅跡	46人
	さくら学童保育室	桜ヶ丘小学校敷地内	45人
	南学童保育室	南小学校敷地内	44人
	太田西学童保育室	太田西小学校敷地内	49人
	泉太井学童保育室	泉小学校敷地内	55人
	埼玉学童保育室	埼玉小学校敷地内	48人
	南河原学童保育室	南河原支所内	60人
	下忍学童保育室	下忍小学校敷地内	36人
	荒木学童保育室	荒木小学校敷地内	34人
民設	太井学童保育室	棚田町1-58-10	30人
	荒木学童クラブ	荒木2048-2 峰川様方	19人

- ▶保育料 1人月7,000円(おやつ代別)※民設の学童保育室は、各学童保育室で設定していますので、問い合わせください。
- ▶保育時間 [通常] 放課後～午後7時
[土曜日・夏休みなど] 午前8時～午後7時
※荒木学童クラブ(民設)は[通常]放課後～午後6時30分、[夏休みなど]午前7時45分～午後6時30分(土曜日の開室については直接問い合わせください)
- ▶申請書配布 【公設】 10月12日(火)から子育て支援課6番窓口および各学童保育室
【民設】 11月1日(月)から各学童保育室
- ▶申請期間 【公設】 10月25日(月)～11月10日(水)に子育て支援課6番窓口または各学童保育室
【民設】 11月8日(月)～平成23年2月28日(月)に各学童保育室
- ▶その他 入室決定は申し込み順ではありません。なお、申し込みが定員を超えた場合は、保護者の勤務状況などにより入室の可否を決定します。
- ▶問い合わせ 【公設】 子育て支援課子育て支援担当(内線262)または子育て総合支援窓口☎556-2011
【民設】 太井学童保育室☎556-5340
荒木学童クラブ☎557-6006

みらい文化講演会 堀ちえみトークショー

- ▼日時 11月27日(土)
午後1時開場 午後1時30分開演
- ▼場所 「みらい」文化ホール
- ▼定員 500人(先着順)
- ▼入場料 1千円(全席自由席・小学生以上)
- ▼チケット販売 10月8日(金)午前9時30分から中央公民館および各地域公民館(1人2枚まで)

▼その他 手話通訳有り
▼問い合わせ 中央公民館 ☎556-2649



ご存じですか 里親制度

親の病気や家庭の事情などの理由で、保護を必要とする子供たちが増えていきます。里親制度は、こうした子供たちを親の代わりに家庭の温かい愛情で一時的または継続的に育てていただくものです。里親になるためには、所定の研修を受講後、一定の手続きを行ったうえで、県知事が認定、登録します。児童相談所で

は子育てに対する深い理解と豊かな愛情がある方を求めています。里親制度の詳細については、埼玉県子ども安全課ホームページをご覧ください。
<http://www.pref.saitama.lg.jp/page/satooya.html>

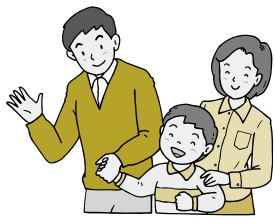
里親入門講座

多くの皆さんに、里親制度を理解していただくことを目的に、里親入門講座を開催します。養育経験のある里親から話を聴くなど、一緒に学んでみませんか。

- ▼問い合わせ 熊谷児童相談所 ☎521-4152

- 【第1回】
▼日時 10月24日(日)午後1時30分～4時
▼場所 埼玉原熊谷児童相談所(熊谷市箱田5-12-1)
- 【第2回】
▼日時 10月31日(日)午後1時30分～4時
▼場所 秩父市福祉女性会館(秩父市野坂町1-13-14)

- いずれも
▼内容 ①里親制度について(熊谷児童相談所職員による説明) ②養育中の里親による体験談 ③意見交換
- ▼申し込み・問い合わせ 子育て支援課保育担当(内線2603)または同相談所里親担当 ☎521-4152



倒産・解雇などによる離職や 雇い止めなどによる離職を された方へ

国民健康保険税が軽減されます

- ▶ **対象** 次に該当し、離職の翌日から翌年度末までの間、求職者給付(基本手当など)を受ける方
 - (1) 雇用保険の特定受給資格者(例: 倒産・解雇などによる離職)
 - (2) 雇用保険の特定理由離職者(例: 雇い止めなどによる離職)
 ※雇用保険受給資格者証の離職理由が11,12,21,22,31,32,23,33,34に該当する方
 ※高齢受給資格者および特例受給資格者の方は対象となりません。
- ▶ **軽減額** 国民健康保険税は、前年の所得などにより算定され、軽減は前年の給与所得を100分の30とみなして行います。※具体的な軽減額などは、問い合わせください。
- ▶ **軽減期間** 離職の翌日から翌年度末まで
 - ※雇用保険の失業等給付を受ける期間とは異なります。
 - ※届け出が遅れてもさかのぼって軽減を受けることができます。
 - ※国民健康保険に加入中は、途中で就職しても引き続き対象となりますが、会社の保険に加入するなど国民健康保険を脱退すると終了します。
 - ※この制度の適用を受けていた方が、会社などの保険に加入し国民健康保険を脱退した後、離職などにより再び国民健康保険に加入した場合は、離職時に新たな雇用保険の受給資格が生じていなければ、前回離職時の保険税軽減対象期間が適用されます。その際は、申請が必要となりますので、前回申請時の雇用保険受給資格者証を持参してください。
 - ※平成21年3月31日から平成22年3月30日までの間に離職された方は、平成22年度に限り国民健康保険税が軽減されます。
- ▶ **必要書類** 雇用保険受給資格者証
- ▶ **申請場所・問い合わせ** 保険年金課国保担当(内線271・272・273)



あなたのための わたしのための 地域のための

行田市いきいき・元気サポーターを 募集しています

- ▶ **応募資格** ボランティア活動に理解および意欲のある20歳以上の方(シニアの方歓迎)
- ▶ **活動内容** 見守り、片付け、電球交換、買い物支援など
- ▶ **応募方法** 所定の登録申請書に必要事項を記入し、高齢者福祉課または行田市社会福祉協議会へ提出してください。
- ▶ **謝礼** 1時間500円(行田商店共通商品券にて支払い)
- ▶ **その他** 登録された方には、知識や能力向上を図るための研修(ボランティアの心得や救急指導など)を用意しています。※11月~12月に実施予定
- ▶ **問い合わせ** 同課高齢福祉担当(内線223・278)



新しい国民健康保険被保険者証を ご使用ください

9月30日で有効期限切れとなった国民健康保険被保険者証の更新に伴い、新しい保険証を簡易書留郵便でお送りしました。10月1日以降に医療機関で診療を受ける時は、必ず新しい保険証(青)を提示してください。

新しい保険証の有効期限は平成23年9月30日です。旧被保険者証は、各自で処分してください。

ただし、下表に該当する方は、保険証の更新時期が異なります。このため、世帯の中で保険証の更新時期が異なる場合がありますのでご注意ください。

該当者	有効期限
退職者医療制度に加入の方で、有効期限前に65歳になる方(退職被扶養者も同じ)	65歳の誕生日の属する月の末日

※有効期限後は一般被保険者になるため新たに保険証を郵送します。

該当者	有効期限
有効期限前に75歳の誕生日を迎える方	75歳の誕生日の前日

※75歳の誕生日前に「後期高齢者医療」の保険証が郵送されます。

なお、国民健康保険税を滞納している世帯は、通常よりも有効期間の短い保険証になります。

※被保険者証の取り扱いなどについては、被保険者証裏面の注意事項を参照のうえ、使用してください。

●加入・喪失手続きはお早めに

国保に加入するときや、職場の健康保険に加入したときなどは、届け出が必要です。届け出は本人と同じ世帯の方が行うこともできます。加入は届け出の日からではなく、資格を得た月までさかのぼって加入となります。届け出が遅れると国民健康保険税も加入月までさかのぼって課税となりますので1回の支払い額が高額になることがあります。

また、喪失の届け出が遅れ、国保の資格を喪失したあと、国保の保険証を提示し診療を受けた場合、国保が負担した診療費を行田市国保に返金していただくことになります。

- ▶ **問い合わせ** 保険年金課国保担当(内線271・272・273)

「笑い与健康」講演会

市では現在、健康増進計画・食育推進計画を策定しています。市民の皆さんの健康増進を目的として、健康の秘訣といわれる「笑い」に注目した講演会を開催します。

▼日時 11月20日(土)午後2時開演

▼場所 「みらい」文化ホール

▼内容 (1)健康増進計画・食育推進計画(案)の概要説明 (2)講演「笑い与健康」
～笑いは健康の良薬～

▼講師 三遊亭楽春さん(落語家・心理カウンセラー)

▼定員 500人(先着順)

▼入場無料 ※要入場券

▼入場券 10月1日(金)から保健センターおよび中央公民館で配付



▼問い合わせ 保健センター ☎5553
10053

市内施設めぐり

▼日時 11月4日(木)午前9時～午後3時30分

▼見学場所 古代蓮会館(田んぼアーツ)、小針クリーンセンター、給食セン

ター「ひまわり」、ものづくり大学、(独)水資源機構利根導水総合事務所、総合福祉会館「やすらぎの里」

▼対象 市内在住の方

▼定員 20人(先着順)

▼申し込み 10月13日(水)～29日(金)に電話で広報広聴課

▼その他 昼食はものづくり大学学食を利用。費用は各自負担。

▼問い合わせ 同課広報広聴担当(内線318)

特定健診を受診してください

国民健康保険に加入している方のうち、今年度65歳から74歳になる方へ、特定健診の受診券を7月に送付しました。受診期間は12月10日(金)までです。医療機関へ予約のうえ、行田市国民健康保険証と受診券を忘れず持参し、受診してください。

特定健診を受診された方の中から抽選で10人の方に、行田商店共通商品券(1万円分)をプレゼントします。

▼対象 期間中に受診を済まされた方

▼抽選 平成23年3月末(予定)

▼その他 受診した時点で対象となりますので、応募の必要はありません。

▼問い合わせ 保険年金課国保担当(内線271・272・273)

ご存じですか 国民年金保険料の追納制度

国民年金には、経済的な理由などで保険料を納めることが困難な場合、申請により保険料の全額または一部が免除される「申請免除制度」や障害基礎年金を受けている方などが該当する「法定免除制度」があります。また、20歳代の方を対象として保険料の納付が猶予される「若年者納付猶予制度」や学生の方を対象とした「学生納

付特例制度」もあります。これらの保険料免除や納付猶予などを受けた期間については、年金を受け取るために必要な受給資格期間に算入されますが、受け取る年金額は保険料を全額納付した場合より少なくなります。このため、これらの期間は10年以内(例：平成22年10月分は平成32年10月末まで)であれば、後から保険料を納付することができるようになっており、将来、受け取る年金額を増額するためにも、追納することをお勧めします。

【平成22年度中に追納する場合の額】

年度	全額免除 納付猶予 学生納付特例 (月額)	3/4免除 (月額)	半額免除 (月額)	1/4免除 (月額)
平成12年度	15,770円	—	—	—
平成13年度	15,180円	—	—	—
平成14年度	14,590円	—	7,300円	—
平成15年度	14,360円	—	7,180円	—
平成16年度	14,180円	—	7,090円	—
平成17年度	14,220円	—	7,110円	—
平成18年度	14,260円	10,690円	7,130円	3,560円
平成19年度	14,300円	10,720円	7,150円	3,570円
平成20年度	14,410円	10,810円	7,200円	3,600円
平成21年度	14,660円	10,990円	7,330円	3,660円

* 一欄は、多段階免除制度の実施なし

▼問い合わせ 保険年金課国民年金担当(内線270・275)または、熊谷年金事務所 ☎522-5158

燃やせるごみの直接搬入を 一時中止します

小針クリーンセンターでは11月8日(月)から19日(金)まで、焼却施設の補修を予定しています。この期間は燃やせるごみの直接搬入はできませんので、ご注意ください。

▼問い合わせ 彩北広域清掃組合 ☎559-3641

簡単な一歩から始めよう 地球にやさしさマイバッグ

皆さんが、コンビニエンスストアなどでの買い物の際、もらっているレジ袋。例えば、重さ約5グラムの小型のレジ袋を、1年間(200枚)もらわなかったとしたら、CO₂(二酸化炭素)を6キログラム削減できます。

お気に入りのバッグを持って、ごみになるレジ袋を減らし、CO₂も減らす。そんなライフスタイルを楽しんでみませんか。

▼問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556-9530

雑草の刈り取りはお早めに

空き地に雑草を繁茂または立ち枯れにさせたままにしておくと、近隣住民の生活環境に悪影響を与え、犯罪の発生原因

ともなり、たばこの投げ捨てなどから火災の恐れもあります。

空き地の所有者または管理者は、近隣の生活環境を悪化させないためにも、早めに雑草を刈り取るようお願いいたします。

▼問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556-9530

ルールを守って 明るく住マイル

「違反建築なくそう運動」が10月11日(月)から20日(水)の期間で実施されます。この運動は、安心・安全で快適なまちづくりの実現に向けて、埼玉県、県内各市町村および(社)埼玉建築士会が実施するものです。

期間中は、工事現場の建築パトロー

ルなどを実施しますので、ご理解ご協力をお願いします。

なお、建築などに関する説明会、建築相談会が次のとおり開催されますので、お気軽にお出掛けください。

▼日時 10月19日(火)午後2時～4時
▼場所 商工センター401研修室

▼内容

- 建築に関する手続きについて
- 長期優良住宅について
- 東京電力(株)による講演(太陽光発電などについて)

▼参加無料

▼主催 埼玉県、県内各市町村、(社)埼玉建築士会

▼問い合わせ 開発指導課建築指導担当(内線363)

武蔵水路改築工事に伴い 交通規制を実施します

武蔵水路の改築に伴い、県道の仮返し工事を行うため、一時片側交互通行となります。また、武蔵水路に架かる赤城橋は通行ができなくなります。

ご不便をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いします。

交通規制

片側交互通行
11月～12月上旬
午前9時～午後5時(予定)
赤城橋通行止め
10月～平成23年6月(予定)



▶問い合わせ 水資源機構武蔵水路改築建設所 工事課 ☎549-1851

不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用になった家具や家電製品など、まだ使えるものの仲介を行う不用品登録制度を実施しています。(品物無料)
登録期間は3カ月です。現在登録されているものは次のとおりです。

◎さしあげます

- ▽アンテナ・チューナー(スカパー) ▽ベビーカー
- ▽ハロゲンヒーター ▽セミダブルベッド
- ▽ガステーブル(都市ガス用) ▽電子ピアノ
- ▽足踏み健康器具 ▽ホームベーカリー ▽ベビースhirt ▽ダブルベッド

◎ゆずってください

- ▽インターホン(カラーモニター付) ▽子ども用たんす ▽自転車(大人用・折りたたみ用) ▽BSデジタルチューナー ▽デジタル対応テレビ ▽家庭用小型耕うん機 ▽デジタル対応液晶テレビ ▽子ども用一輪車 ▽ロックミシン ▽ソファ ▽エアアポンプ ▽熱帯魚用水槽 ▽図鑑(子ども用) ▽CDラジカセ ▽製めん機 ▽ホームベーカリー ▽コーヒーメーカー ▽電気ポット ▽3段ベッド ▽足踏みミシン ▽犬小屋(室内用) ▽パーベキューセット ▽食器戸棚 ▽ラジアルタイヤ(13インチホイール付) ▽カラークピー機 ▽冷凍庫 ▽布団干し(折りたたみ用) ▽洋式用補助便座(大人用) ▽家庭用小型管理機 ▽オーブントースター ▽スタッドレスタイヤ(13・14インチ) ▽自転車用チャイルドシート(前用) ▽弓道具一式 ▽テレビ(レオ付) ▽ローテーブル ▽冷蔵庫 ▽全自動洗濯機 ▽パソコン台 ▽テレビ ▽ミシン ▽ミキサー ▽電子ピアノ ▽いす ▽ガステーブル(プロパン用) ▽電子レンジ

▼問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556-9530 FAX 553-0792

秋季全国火災予防運動

「消したかな」あなたを守る合言葉

11月9日(火)から15日(月)までの7日間、

全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。これは火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、皆さん一人ひとりに火災予防に対する認識を深めていただき、尊い生命や大切な財産を火災から守るための運動です。

日ごろから次の7つのポイント(3つの習慣・4つの対策)を実践し、外出時や就寝前には、もう一度火の元を確かめ火災を発生させない、万一発生したときは、小さな被害で食い止められるように心掛けてください。

「住宅防火 いのちを守る 7つのポイント」—3つの習慣・4つの対策—

3つの習慣

○寝たばこは、絶対やめる。

○ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

○ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

○逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。

○寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。

○火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。

○お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

▼問い合わせ 消防本部予防課 ☎556-2565

「災害を体験してみませんか」 「防災体験教室」

▼日時 11月20日(土)午前10時～11時30分

▼場所 埼玉県防災学習センター(鴻巣市袋30)

▼内容 防災のはなし(地震のしくみなど)、災害疑似体験(地震・強風・煙・消火体験)、センター内展示物など

▼対象 市内在住・在勤・在学の方

▼定員 30人(先着順)

▼集合 午前9時30分に市役所正面玄関

▼解散 正午ごろ市役所

▼交通手段 市役所へセンター間はバスで送迎

▼参加無料

▼申し込み・問い合わせ 11月11日(木)午後5時までに電話またはFAXで防災安全課防災担当(内線282) FAX 556-2117

高圧ガス防災訓練を行います

▼日時 10月20日(水)午後0時30分～3時30分

▼場所 総合公園駐車場

▼内容 災害想定処置訓練、救急法体験、空気呼吸器装着体験、水消火器訓練の体験

▼その他 自由に見学できます

▼問い合わせ 埼玉県化学保安課 ☎04-8330-2981

道路の里親を募集しています

市では、指定した歩道やポケットパークを「里子」に、ボランティアで清掃や花植えなどを行っていただく団体を「里親」に例え、美化活動を行う行田市道路等里親制度を行っています。

そこで、ボランティア活動をしていただける地域の方々、学校、企業などの団体を募集しています。活動時には、軍手・ごみ袋の支給、用具の貸し出し、収集後のごみ処理の支援を行います。さらに、希望の団体には、現地に活動団体名入りの表示板を設置します。

また、埼玉県も、県で管理する道路について「彩の国ロードサポート制度」があり、現在ボランティア団体を募集しています。

ぜひ、道路の美化活動に参加してみませんか。

▼問い合わせ

《市道の里親制度について》

道路治水課維持補修担当(内線343・344・345)

《県道のロードサポート制度について》

埼玉県道路環境課 ☎048-8330-5103 または行田市県土整備事務所 ☎554-5211

道路交通センサスにご協力を

国土交通省では、将来の交通計画を立てるための基礎資料を得るため、おおむね5年ごとに全国一斉に自動車の利用実態を調査する「道路交通センサス」を実施しています。

今年も全国調査実施年度となっており、同省が管理する自動車登録情報より無作為で選ばれた調査対象車両の所有者へ、10月～11月に同省から郵送で調査票を送付しますので、ご協力をお願いします。

▼問い合わせ 同省大宮国道事務所計画課 ☎048-669-1205

下水道事業受益者負担金の納付をお忘れなく～期限内納付にご協力を～

第2期納期限 10月27日(水)

期限内納付が困難な場合は、納付相談をご利用ください。また、負担金の納付には便利な口座振替をご利用ください。

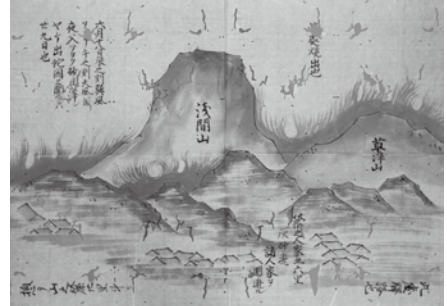
▼問い合わせ 下水道課業務担当 ☎564-0303(前台)ー1・水道庁舎内



つけましたか? 住宅用火災警報器

郷土博物館 第24回企画展 天変地異～災害の日本史～

現代までに日本国内で起こった大きな自然災害に関するさまざまな資料を展示し、復興にかけける人々の思いを紹介します。



浅間山焼図

- ▶会期 10月9日(土)～11月23日(火)
- ▶入館料 大人200円、大学・高校生100円、小・中学生50円

講演会「防災と行田」

- 日時 11月6日(土) 午後1時30分～3時
- 場所 郷土博物館講座室
- 講師 増淵文男さん(ものづくり大学教授)
- 定員 80人
- 申し込み 電話で同館

▶問い合わせ 同館☎554-5911

第10回

ふれあいウォーキング

▼日時 11月20日(土)午前8時～正午ごろ
※荒天中止

▼集合場所 総合公園自由広場

▼コース 《サケの遡上》わくわく12kmコース

《総合公園→白川戸→見沼代用水→見沼元塚公園→利根大堰(サケの遡上)

見沼元塚公園→見沼代用水→見沼元塚公園→見沼代用水→

小見真観寺古墳→白川戸→総合公園

▼対象 市内在住・在勤で小学生以上の方

※小学生は保護者または成人同伴のこと

▼参加費 100円(保険料など)

▼主催 行田市体育指導委員協議会

▼その他 正しい歩き方講習を同時開催

▼申し込み 10月12日(火)～11月12日(金)の

午前9時～午後5時に直接スポーツ振興課または中央公民館、各地域公民館、グリーンアリーナ

▼問い合わせ 同課振興担当☎55561

8336

第54回“浮き城のまち行田” 駅伝競走大会



参加チームを募集します

- ▶日時 11月28日(日) 午前8時30分開会(午前8時受付開始)
- ▶場所 総合公園自由広場および周回コース
- ▶種目・参加資格
 - 【3,090mコース(1人3,090mで5区間継走)】
 - 一般男子の部: 16歳以上(高校生を除く)の方
 - 高校男子・女子の部: 高校に在学中の方
 - 中学男子・女子の部: 中学校に在学中の方
 - 【1,150mコース(1人1,150mで5区間継走)】
 - ※小学生の部の第1区は1,200m
 - 地区体協の部: 各地区体育協会ならびに該当地域に在住の方(学生・生徒を除く)
 - 一般男子・女子の部: 16歳以上(高校生を除く)の方
 - 小学生男子・女子の部: 市内に在学または市内スポーツ団体に所属している小学4年生以上の児童
- ▶参加規定 1チーム正選手5人(補欠は2人までエントリー可)
- ▶参加費 1チーム1,000円(保険料など)
- ▶申し込み 10月4日(月)～29日(金)の午前9時～午後8時に参加費を添えてグリーンアリーナ窓口
※10月12日(火)・25日(月)は午後4時まで
- ▶問い合わせ スポーツ振興課振興担当☎556-8336

第12回行田市障害者(児)スポーツ・レクリエーション大会

障害者(児)とその家族およびボランティアが、互いに交流を深めるとともに、障害者(児)の健康増進と社会参加を促進するため開催するものです。

▼日時 11月13日(土)午前10時～午後0時30分(午前9時30分受付開始)

▼場所 グリーンアリーナ

▼内容 風船バレー、卓球バレー、ボッチャ、フライングディスク、STTなど

▼対象 市内在住・在勤・在学の障害者(児)

者(児)

▼参加無料

▼持ち物 運動しやすい服装、タオル、上履き

▼申し込み 10月22日(金)までに参加申込書を福祉課へ提出してください。

▼その他 当日の運営などに協力していただけるボランティアも募集しています。10月22日(金)までに行田市障害者福祉センター(☎553-2181)へ申し込みください。

▼問い合わせ 同課障害福祉担当(内線266) FAX554-6701

266) FAX554-6701



第62回 行田市文化祭



《展示部門》

日時	場所	参加団体・内容
11月5日(金)～7日(日) 午前9時～午後5時 ※7日は午後4時まで	グリーンアリーナ	行田市工芸協会カリタスS41、行田俳画クラブ、行田美術会、行田光友写真会、趣味の会ウエスタリア、行田絵手紙あおい会、行田フラワーデザイン協会、行田美幸会、革工芸雅秀会、行田市書道人連盟
	コミュニティセンターみずしろ	行田山草会、行田短歌連盟、行田市華道会
10月30日(土)～11月7日(日)	郷土博物館	第36回行田市菊花展(行田市菊花連絡協議会)
11月5日(金)～7日(日) 午前9時～午後5時 ※5日は午後1時30分から ※7日は午後3時まで	埼玉公民館	さきたま盆栽会

《大会・発表部門》

催し名	日時	場所
囲碁大会	11月3日(水) 午前9時～午後5時	コミュニティセンターみずしろ
茶席 ※入場券 前売り1,000円	11月6日(土) 午前10時～午後3時	
将棋大会	11月7日(日) 午前9時～午後5時	
短歌大会	11月11日(木) 午後1時30分～5時	
俳句展	11月20日(土)～22日(月) 午前9時～午後5時 ※22日は午後4時まで	
詩吟吟舞発表会	11月23日(火) 午前10時～午後4時	みらい

▶主催 行田市文化団体連合会、行田市、行田市教育委員会、(財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

▶問い合わせ ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎556-8319

史料館をリニューアルします

市史料館は、昭和52年6月の開館以来、市内の板碑や絵馬などの収集・展示をする施設として公開してきました。

このたび、管理運営の見直しを行い、文化財の整理・保存を効率的に行う「埋蔵文化財センター」へのリニューアルに伴う改修のため、10月1日からしばらく休館となります。

▼問い合わせ 文化財保護課文化財保護担当 ☎553-3581

足袋蔵めへり2010

▼日時 10月20日(水)午前9時30分～午後4時 ※午前のみまたは午後1時から参加可

▼集会場所 足袋蔵まちづくりミュージアム

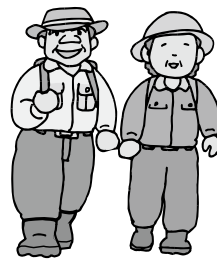
▼見学場所 【午前】足袋とくらしの博物館、武蔵野銀行行田支店ほか【午後】忠次郎蔵、牧禎舎、足袋蔵ギャラリー 一門ほか

▼参加費 1千500円(昼食、入館料、

保険料など) ※午前のみ300円、午後のみ600円

▼主催 行田市教育委員会、NPO法人きょうだ足袋蔵ネットワーク

▼申し込み・問い合わせ 10月18日(月)午後5時までに文化財保護課文化財保護担当 ☎553-3581



金子兜太先生が選ぶ

秩父鉄道の俳句

▼募集作品 秩父鉄道や沿線風景などを題材とした俳句

▼応募規定

①規定の用紙(秩父鉄道の各駅および市役所、公民館などに設置)を使用してください。

②規定の用紙1枚につき3句までとし、一人3枚まで応募できます。

③応募作品は、未発表のものに限ります。

④規定の用紙には、必要事項を漏れなく記載してください。

▼締め切り 12月7日(火)必着

▼応募方法 秩父鉄道各駅へ持参するか、秩父鉄道整備促進協議会事務局あてに郵送してください(〒360-8601熊谷市宮町2-47-1 熊谷市総合政策部企画課内)。なお、郵送料はご負担ください。

▼入賞選考・発表など

①特選3句、入選10句、佳作30句とし、それぞれ賞品を贈呈します。

②入賞発表は平成23年3月ごろ、入賞者本人へ通知します。

▼その他 応募作品の著作権は、同協議会に帰属します。入賞句は、秩父鉄道各駅に掲示する予定です。

▼問い合わせ 同協議会事務局 ☎524-1111(内線228)

保 健 案 内

保健センター
 長野 2-3-17
 TEL : 553-0053
 FAX : 555-2551

子どもの健康

乳幼児健診

名 称 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診

そ の 他 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターへご連絡ください。

BCG予防接種

①**受付日時** 10月27日(水)午後1時30分～2時20分

対 象 平成22年7月1日～15日生まれのお子さん

②**受付日時** 11月1日(月)午後1時30分～2時20分

対 象 平成22年7月16日～31日生まれのお子さん

①②とも対象児以外でまだ受けていないお子さん(6カ月未満)は、この機会に受けてください。

乳幼児相談 (要申し込み)

受付日時 11月9日(火)午前9時30分～11時30分

対 象 小学校入学前のお子さん

離乳食教室 (初期) (要申し込み)

受付日時 11月9日(火)午前10時15分～10時30分

対 象 平成22年5月15日～6月14日生まれのお子さんがいる方

※いずれも場所は保健センター



休日急患診療



期 日	医療機関名	期 日	医療機関名
10月17日(日)	壮幸会行田総合病院	11月 3日(水)	行田中央総合病院
10月24日(日)	行田中央総合病院	11月 7日(日)	行田中央総合病院
10月31日(日)	壮幸会行田総合病院	11月14日(日)	壮幸会行田総合病院

・診療科目……内科、小児科、外科

・診療時間……午前10時～午後5時

*医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。

・行田中央総合病院 ☎553-2000

・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111

◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき

・行田市消防署 ☎556-2090

・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199

◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」

・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります。(携帯電話可)

・相談時間【月～土曜日】午後7時～11時

【日曜日、祝日】午前9時～午後11時

おとなの健康

健康相談 (申し込み不要)

日 時 10月18日(月)午前10時～11時

対 象 健康に関する相談をしたい方

糖尿病健康相談 (要申し込み)

日 時 10月18日(月)午前10時～11時

対 象 糖尿病について心配のある方

禁煙教室 (要申し込み)

日 時 10月18日(月)午前10時～11時

対 象 たばこをやめたい方

こころの相談 (要申し込み)

日 時 10月21日(木)

※時間は申し込みの際にお知らせします

対 象 いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいる、飲酒量が多くやめられないなど、こころに悩みのある方

そ の 他 随時、電話での相談もお受けします。

※いずれも場所は保健センター

女性のための健康講座

～女性が元気でいきいきと過ごすために～

期 日	内 容
11月24日(水)	「女性のかかりやすい病気について(仮称)」 講師：川島治さん(行田中央総合病院院長) ・身体計測、肥満度チェック ・骨粗検査
11月30日(火)	・歯と口からはじまる健康生活 ～美しく自信のある口元に～ ・女性のための栄養～老化防止の食事の試食～ ・元気な生活を送るためのポイント(からだ編)
12月 6日(月)	・元気な生活を送るためのポイント(こころ編) ・リラクサアロマヨガ～ヨガで心身に休息を～

時 間 午後1時30分～4時

場 所 保健センター

対 象 女性

定 員 30人(先着順)

持 ち 物 健康手帳、筆記用具

※3日目は運動できる服装

申し込み 10月15日(金)から直接または電話で保健センター

ママ・パパ教室に参加しませんか

妊娠中の方を対象に、「ママ・パパ教室」を実施しています。妊娠・出産・育児について学んだり、悩みを相談したり、友達をつくるために参加してみませんか。

実 施 日 11月2日(火)・11日(木)・15日(月)・

26日(金) ※4日間1コース

対 象 初めてお母さんになる方とその家族※すでにお子さんのいる方でも、人数に余裕がある場合は参加できますので、問い合わせください。

内 容 講義、マタニティー・ヨガ、調理実習、沐浴実習など

申し込み 保健センター



高齢者のインフルエンザ予防接種

接種期間 【市内指定医療機関で接種する場合】

10月1日(金)～平成23年3月31日(木)

【市外指定医療機関で接種する場合】

10月20日(水)～12月25日(土)

対 象

次のいずれかに該当し、接種を希望する方
(インフルエンザの予防接種は義務接種ではありません)

- ①接種日現在65歳以上の方
- ②接種日現在60歳以上64歳以下の方のうち、
心臓、腎臓または呼吸器の機能に重度の障
害(身体障害者手帳1級程度)がある方ま
たはヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能
に障害がある方

接種方法

指定医療機関での個別接種(年度内1回)

費 用

1,000円(生活保護受給者および市民税非課
税世帯は免除)

持 ち 物

- ・予診票(各指定医療機関にあります。市外
の医療機関には行田市の予診票がない場合
もありますので、事前に保健センターへご
連絡ください)
- ・保険証または生活保護受給者証、非課税証
明書※対象②の方は身体障害者手帳も必要
です。

申し込み

指定医療機関へ直接申し込みください。

市内実施医療機関

【行田市医師会加入医療機関】

*は通院している方のみ接種

赤井胃腸科 ☎553-2233	*荒木医院 ☎559-3102	池畑クリニック ☎556-2295
石井クリニック ☎555-3519	行田協立診療所 ☎556-4581	おくだいら内科クリニック ☎556-7877
加藤内科医院 ☎556-3253	川島胃腸科 ☎553-0001	河本耳鼻咽喉科 ☎555-2626
*木村外科胃腸科医院 ☎556-0653	行田岡田医院 ☎557-2311	行田外科医院 ☎556-6125
壮幸会行田総合病院 ☎552-1111	行田中央総合病院 ☎553-2000	栗原医院 ☎556-2272
こばやし小児科・内科 ☎554-9011	小林内科医院 ☎552-0362	さかつめ内科医院 ☎553-5202
島田クリニック ☎556-3980	*高梨医院 ☎553-3039	田代医院 ☎553-2351
根本医院 ☎555-1261	野口産婦人科 ☎556-4292	ハピネス診療所 ☎559-0082
古田整形外科医院 ☎553-5221	松原医院 ☎553-6700	南川げんきクリニック ☎554-8835
村越メディカルクリニック ☎556-2549	やまかわ内科クリニック ☎564-1488	吉田記念山本クリニック ☎558-3507

【その他の医療機関】

行田ふれあいクリニック ☎555-1155	さきたまクリニック ☎564-6620
--------------------------	------------------------

くらしの110番情報

結婚式場・披露宴のキャンセル料をめぐるトラブル

【事例】

結婚式場を下見に行った際に、「今日契約するなら20万円値引きする」などとせかされて、申込金30万円を支払い、8カ月先の披露宴の契約をした。不信感が募り2日後に解約を申し出ると、キャンセル料が掛かるとして、支払い済みの申込金を返金してもらえなかった。申し込んで2日しかたっていないのに納得できない。

【問題点】

消費者と事業者間の契約では、あらかじめ事業者が契約書を作成することが多く、その契約書の内容は事業者に有利なものになりがちです。契約や申し込みの際に、申込金の返金や解約料について事業者から十分な説明がなされず、いざ解約を申し出ると、申込金が返金されなかったり、事前に説明のなかった解約料を請求されたりして、トラブルになることがあります。また、式場の見学や下見に行った際に、事業者が「式場の予約が埋まってしまつ」などと言って、契約や申し込みをせかせるケースもあります。

▼アドバイス

①一般的に結婚式や披露宴の費用はかなり高額なため、契約・申し込みをする際は、契約書、約款などの内容、サービスの内容も確認し、十分に検討したうえで契約・申し込みをしましょう。

式場などの予約の際に「仮予約」、「仮押さえ」などという言い方をされて、契約はまだ成立しておらず予約のキャンセル時にも解約料などは発生しないと思ひ、後日キャンセルしたところ解約料を請求されたというケースもあります。

②消費者契約法では、事業者に一方的に有利となる条項を無効とする規定を設けていますので、高額な解約料の請求を受けても、その事業者に発生する平均的な損害の額を超えるときは、超える部分が無効になります。

ただし、事業者に返金を求めても任意で返金してくれない場合、最終的には裁判手続きによることになってしまいます。

困ったときは、お近くの消費生活相談窓口にお問い合わせください。

▼問い合わせ

埼玉県消費生活支援センター春日部
☎048-734-0999または
生活課市民生活担当(内線252)

多重債務者相談 強化キャンペーン無料相談会

県では、消費者金融などからの借り入れにより多重債務でお困りの方のために、弁護士や司法書士による無料の面接相談会を開催します。

借金は必ず解決できます。一人で悩まずに、まずは相談してください。

- ▼日時 10月20日(水)午前10時～午後4時
- ▼場所 産業文化会館2階第2会議室
- ▼対象 多重債務でお困りの方
- ▼定員 16人(先着順)
- ▼主催 埼玉県、埼玉弁護士会、埼玉司法書士会、埼玉県多重債務対策協議会
- ▼申し込み 10月1日(金)～15日(金)(土・日曜日、祝日を除く) 午前10時～午後4時に県の予約専用電話 ☎048-838-5323 (予約期間のみ)
- ▼問い合わせ 生活課市民生活担当(内線2202)

NPO地域講座を開催します

埼玉県利根地域振興センターでは、NPO活動をさらに支援するため、埼玉県東部地域振興センターと共催で、NPOに関心のあるすべての方を対象に地域講座を開催します。

- ▼日時 11月18日(木)午後1時30分～4時
- ▼場所 埼玉県春日部地方庁舎3階大会議室(春日部市大沼1-76)

- ▼テーマ NPOの会計と税務について
- ▼講師 河崎陽子さん(特定非営利活動法人資産相談センター理事長・税理士・ファイナンシャルプランナー)
- ▼定員 70人(先着順)
- ▼参加無料

- ▼申し込み 参加申込書に必要事項を記入のうえ、10月29日(金)までにFAXまたはEメールで埼玉県利根地域振興センター県民生活担当【FAX】554-4442【Eメール】k551101@pref.saitama.lg.jp ※参加申込書は県ホームページからダウンロードするか市役所生活課(16番窓口)でも配布しています。【県ホームページ】<http://www.pref.saitama.lg.jp/page/tikikouza.html>
- ▼問い合わせ 同センター県民生活担当 ☎555-1110

出向・移籍・転職を サポートします

(財)産業雇用安定センター埼玉事務所では、「失業なき労働移動」をモットーに、人材を送り出す企業と人材を受け入れる企業とをマッチングさせる出向・移籍支援事業を無料で行っています。

- ▼日時 月～金曜日の午前9時～午後5時
- ▼問い合わせ 同センター埼玉事務所 ☎048-642-1121 FAX 048-646-4915

北彩タウン情報

羽生市

ゆるキャラ®さみっとin羽生

- ▼日時 11月28日(日) 午前10時～午後4時
- ▼場所 羽生水郷公園(さいたま水族館) 芝生広場とその周辺
- ▼内容 「まちおこし」に積極的に取り組んでいる東日本のご当地キャラクタ約80体の着ぐるみが一堂に集まります。キャラクターと触れ合えるほか、ご当地のグルメや物産も楽しめます。

- ▼問い合わせ ゆるキャラ®さみっと実行委員会事務局(羽生市商工観光課内) ☎560-3111

加須市

まちなかにぎわいイベント

- ▼期日 10月30日(土)
- ▼場所 加須市中心市街地商店街(東武伊勢崎線加須駅周辺)
- ▼内容 巨大カブトムシ型ロボット展示、(仮称)収穫市、ライブ&パフォーマンスなど
- ▼問い合わせ 加須市商業観光課 ☎0480-62-1111 または加須市商工会 ☎0480-61-0842

でがけませんかこないまち

北川辺ふるさと秋まつり「産業祭」

- ▼日時 10月31日(日)午前9時～午後2時
- ▼場所 北川辺総合支所駐車場
- ▼内容 模擬店、農産物・商直売コーナーなど
- ▼問い合わせ 加須市北川辺総合支所環境経済課 ☎0280-61-11205

騎西銀杏祭2010

- ▼日時 11月7日(日)午前9時30分
- ▼場所 騎西総合公園
- ▼内容 青空びっくり市、熱気球体験、ふれあい動物園、よさこいソーランなど
- ▼問い合わせ 加須市騎西総合支所環境経済課 ☎0480-73-1111

童謡のふる里おおとね農業まつり

- ▼日時 11月14日(日)午前10時～午後3時
- ▼場所 道の駅「童謡のふる里おおとね」
- ▼内容 模擬店、農産物直売コーナーなど
- ▼問い合わせ 加須市大利根総合支所環境経済課 ☎0480-72-11319

図書館だより

市立図書館 開館時間
 佐間3-24-7 午前9時30分～午後7時
 (「みらい」内) 休館日
 TEL 556-4227 10月1日(金)・4日(月)・12日(火)・18日(月)・25日(月)・
 FAX 555-3770 11月1日(月)・2日(火)・8日(月)・15日(月)
 ※休館中の図書の返却はブックポストをご利用ください

秋の読書週間

10月27日から11月9日は秋の読書週間です。図書館では、約25万冊の本を取りそろえていますので、ぜひお出掛けください。

子ども読書活動推進のためのボランティア養成講座

- ▶日時 【第1回】 11月12日(金)午後2時～3時30分
 【第2回】 11月19日(金)午後2時～3時30分
 【第3回】 11月26日(金)午後2時～3時30分
- ▶場所 市立図書館
- ▶内容 読み聞かせの基本・プログラムの立て方、実技指導など
- ▶講師 青木淳子さん(元学校図書館司書)
- ▶対象 これからボランティアを始めたい方や活動中の方で経験の浅い方・初心者
- ▶定員 30人(先着順)
- ▶入場料 無料

おはなし会

- ▶日時 10月20日(水)午前10時30分～11時
- ▶対象 2、3歳児と保護者
- ▶内容 絵本、パネルシアターなど
- ▶日時 10月23日(土)午前11時
- ▶対象 幼児
- ▶内容 絵本や手遊びなど
- ▶主催 おはなしタンバリン
- ▶日時 11月6日(土)午後2時
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶内容 絵本など
- ▶主催 おはなしの会
- ▶日時 11月13日(土)午後2時

- ▶対象 幼児・小学生
- ▶内容 絵本など
- ▶主催 おはなしポケット

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや

読み語りの会

- ▶日時 11月12日(金)午前10時30分
- ▶場所 図書館ミーティングルーム
- ▶内容 絵本や紙芝居など
- ▶主催 おしゃべりインコの会

定例子ども映画会

- ▶日時 10月16日(土)午後2時
- ▶場所 映像ホール
- ▶題名 ポパイ(43分)
- ▶定員 80人(先着順)
- ▶入場料 無料

ブックスタート

- 4カ月児健診に合わせ保健センターで絵本を配布します。
- ▶日時 11月5日(金)午後1時受付開始
 - ▶持ち物 母子健康手帳

移動図書館巡回日程

太田西小	星宮小	太田東小	荒木小	南河原小	泉小	埼玉小	北河原小	須加小	桜ヶ丘小
10月19日(火)	10月20日(水)	10月22日(金)	10月27日(水)	10月29日(金)	11月4日(木)	11月5日(金)	11月9日(火)	11月10日(水)	11月11日(木)

※変更となる場合もあります

各種相談 (10月15日～11月15日)

相談	場所	日程	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	10月26日(火) ※次回11月30日(火)の予約は11月1日(月)から	午前9時～午後3時	生活課 (内線252)
行政	産業文化会館2階会議室	11月1日(月)・15日(月)	午後1時30分～3時30分	
結婚	VIVAぎょうだ	10月17日(日)、11月5日(金)	午前9時30分～11時30分 (受け付けは午前9時30分～11時)	
消費生活 多重債務	市役所	10月15日(金)・18日(月)・19日(火)・21日(木)・22日(金)・25日(月)・26日(火)・28日(木)・29日(金)・11月1日(月)・2日(火)・4日(木)・5日(金)・8日(月)・9日(火)・11日(木)・12日(金)・15日(月)	午前9時30分～午後3時30分	VIVAぎょうだ ☎556-9301
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	10月15日(金)・21日(木)・28日(木) 11月4日(木)・12日(金) ※市内在住の方対象の電話相談は10月16日(土)	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時30分)	
内職	市役所	10月15日(金)・19日(火)・22日(金)・26日(火)・29日(金)・11月2日(火)・5日(金)・9日(火)・12日(金)	午前10時～午後4時	商工観光課 (内線383)
人権	忍・行田公民館	11月10日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課(内線221)
税務	中央公民館 (「みらい」内)	10月19日(火)	午後1時30分～3時30分	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	11月7日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	10月19日(火)・26日(火)・11月2日(火)・9日(火)	午後5時15分～7時	

Cyoda City Photo Studio 写真館



上田県知事に旬な行田の話題をPR

8月23日、工藤市長と忍城おもてなし甲冑隊かつちゆうたいが、上田清司埼玉県知事を表敬訪問しました。

工藤市長が、映画「のぼうの城」に関連する市の取り組み状況をはじめ、田んぼアートや10月17日に行われる第3回行田市B級グルメ大会など、行田の旬な話題を知事に報告。その後、忍城おもてなし甲冑隊が知事の前で剣舞を披露し、思う存分行田をPRしました。

ぎこちない手つきでも本格中華

9月4日、男女共同参画推進センター「VIVAぎょうだ」調理室で「男の料理～簡単レシピで本格的な味を～」が開催されました。

市内の男性を対象に行われたこの催しでは、(社)埼玉県栄養士会行田・羽生の会の秋山玉江さんと大神智子さんが誰にでもできる調理方法を丁寧に指導。参加者は、当日配られたレシピを食い入るように見ながら、麻婆豆腐や冬瓜とうがんと貝柱のスープなどをぎこちない手つきながらも一生懸命調理していました。



マラソンで地球を救う

8月28日・29日の2日間、総合公園自由広場で行田24時間チャリティーリレーマラソンが開催されました。

この催しは、約1キロメートルのコースを1周走るとに100円を募金するもので、市内外の1歳から78歳までの211人が参加し、96,177円の募金が集まりました。集まった募金は、日本テレビの24時間テレビ「愛は地球を救う」に全額寄附されました。

参加者は、暑い日差しが照りつける中、自分の体力に合わせ、楽しく走っていました。



生産者との会話も楽しみのひとつ

9月12日、市内循環バスターミナル西側芝生広場で第2回行田軽トラ朝市が開催されました。

朝8時の開始前には、軽トラックの前に長い列ができ、荷台に積まれたナスやトマト、ジャガイモなどの新鮮な野菜や花卉、果樹といった朝採りの農産物を買求めるたくさんの人出でにぎわいました。

訪れた人たちは、お勧め品やおいしい食べ方を聞くなど、買い物はもちろん、生産者との会話も楽しんでいる様子でした。



あふれる笑顔 こどもまつり

9月12日、水城公園市民広場で第21回浮き城のまち行田こどもまつりが行われました。

バルーンアートやスライムづくり、ボールプールなど、楽しい遊びが盛りだくさんのこの催し。今年は、ミストを噴霧するミストファンや無料ドリンクコーナーが登場するなど熱中症対策も万全。9月中旬とは思えないほど気温が上昇する中、暑さをものともしない、元気いっぱいの子供たちの笑顔と歓声があふれた1日となりました。



体力年齢を知るよい機会に

9月12日、グリーンアリーナで体力・運動能力測定会が開催されました。

20歳から77歳までの市民41人が参加し、握力や上体起こしなどの共通項目をはじめ、64歳までの方は反復横飛びや立ち幅跳び、65歳以上の方は10メートル障害物歩行などで自らの記録を測定。普段知ることのできない自分の体力年齢を知るよい機会となったようです。

おいしさの秘密を学んだ小学生

8月27日、学校給食センター「ひまわり」で、味覚教室が行われました。

味の素株式会社から講師を招き、3回に分けて行われたこの教室には、小学生と保護者27組計62人が参加しました。甘味や苦味、うま味について説明を受けた子供たちは、だしが含まれるみそ汁と含まれないみそ汁を飲み比べ、うま味を実感。おいしさの秘密を楽しく学びました。



真剣なまなざしで訓練に集中

9月1日、市役所水道課と行田市水道工事業協同組合による水道復旧および給水訓練が水道庁舎西部配水場内で行われました。

この訓練は前谷地区で水道本管破損事故が発生し、大規模な断水となったことを想定。給水班、復旧班、街角給水作業班に分かれた職員らは、それぞれの持ち場で真剣に訓練に臨み、突然起こる災害に備え、円滑な連携作業を確認しました。

いきいき 衍田人

見る人を取りこにする

吉場

けん玉4段の腕前
達工さん（23歳・持田）

昔の遊びの一つとして紹介されるけん玉ですが、シンプルな遊びだからこそ、だれもが楽しめる玩具として今でも幅広い年代から親しまれています。そんなけん玉を使ってさまざまな技を繰り出し、NPO法人日本けん玉協会ライセンス4段の腕前を持つのが持田にお住まいの吉場達工さんです。

吉場さんがけん玉に興味を持ち、熱中し始めたのは小学6年生のころだそうです。「練習を重ねれば、難しい技でもできるようになるうれしさや楽しさを知り、夢中になりました」と話す吉場さんは、高校3年生までにライセンス1級を取得。その間、学校のイベントや福祉施設への慰問などで、パフォーマンスを行ってきたそうです。

大学へ進学すると Comedy 研究部に入部。パントマイムやジャグリングなども



に、けん玉もこれまで以上に練習を重ねました。年4〜5回全国各地を会場に行われる日本けん玉協会の認定試験にもできる限り参加し、遠くは長崎県まで受験しに出掛けたことも。その熱心さが示すように20歳でライセンス4段を取得した吉場さんは、Comedy 研究部の先輩に誘われ、一芸を持つ大学生を紹介するテレビ番組のオーディションを受けると、合格し出演が決定。純粹で親しみやすい人柄も相まって、その後もテレビ局からの依頼でたびたびテレビ出演した吉場さんは、いろいろなイベント先で「テレビ見ましたよ」と声を掛けられるようになったそうです。また、日本けん玉協会2級指導員の資格も併せ持つ吉場さんは、今年7月に市内の公民館で子どもを対象としたけん玉教室の講師を務めました。「難しい技でもあつという間にできるようになる子供たちの上達の早さにびっくりしました。楽しそうにけん玉をやっている姿を見て、あらためてけん玉の魅力を実感しました」

分かりやすく丁寧な指導と、目の前で披露される吉場さんの妙技に、子供たちは大喜びし、けん玉のとりこになってしまったそうです。上位の段の取得を目指し日々腕を磨く吉場さん。「これからは、大会への出場機会を増やすと同時に、指導員資格を生かしてたくさんの人と交流し、けん玉の楽しさを広められたら」と熱い思いと夢を語ってくれました。

私の作品

俳句

佐間 藤田 素仙
羽ばたきを知らぬ鷺草我が庭に

白川戸 鈴木 都子
故郷に法事の一夜天の川

荒木 増田 時枝
母の声聞きて安堵の八月や

須加 須加 照代
秋めいて朝日差し込む厨かな

埼玉 松岡 孝子
散歩する林道の風秋めきて

壹里山町 斉藤 閑風
一皿の茄子揉み添えて敗戦忌

持田 岡本千寿子
手作りのイカの塩辛齧る夏

西新町 小宮 武
今日もまた戦う如く草を引く

持田 成田 国利
噴水のやみで静寂覆ひけり

荒木 高沢よね子
朝顔のつぼみに秘める明日の色

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までにはがき・封書で広報広聴課へご応募ください。

荒木 蛭間しげ子
夏つばめ留守の軒先子だくさん

須加 蓮 陽子
エアコンにこもりっきりの喜寿の夏

城南 橋本千枝子
奥の間の掛け軸変えて涼新た

城西 八木橋近蔵
待ちわびる日の出や蓮の玉真珠

下忍 阿部 義之
風鈴の音一つなし午後三時

(木島 斗川 監修)

『俳画』

金澤 多津子(持田)





平賀 有琥ちゃん（持田）
父・蒼史さん 母・裕里さん
平成21年10月15日生まれ
「日々の成長が家族の幸せです」



長塩 みなみちゃん（下忍）
父・一郎さん 母・藍さん
平成21年10月5日生まれ
「我が家の宝物♡」



小川 粹ちゃん（持田）
父・典寿さん 母・有香さん
平成21年10月26日生まれ
「笑顔いっぱい育ててね♡」

はじ め ま し て



和久井 悠行ちゃん（長野）
父・直輝さん 母・裕子さん
平成21年10月27日生まれ
「友達たくさんつくってね♡」



吉野 美早紀ちゃん（南河原）
父・美喜雄さん 母・パツヤさん
平成21年10月23日生まれ
「やさしい子になってね」

平成21年12月生まれのお子さんを募集します

○10月29日(金)までに電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。



○応募者多数の場合は、11月2日(火)午後1時30分から市役所203会議室で公開抽選を行います。

さわやか サークル

行田少女ソフトボールクラブ

～心を一つに 再び埼玉の頂点へ～



今月は、8月に行われた第33回埼玉県スポーツ少年団ソフトボール中央大会で初優勝を果たした行田少女ソフトボールクラブを紹介しましょう。

プと大人顔負けの剛速球で攻めるタイプの2人の投手を擁し、捕手が両投手のよさをうまく引き出しながら相手を打ち取るというバッテリーを中心とした鉄壁を誇る守備が自慢。この夏の大会はチームの特色を發揮し、相手に負けないという強い気持ちで臨んだことで、各地区代表16チームの頂点に駆け上がりました。

次の目標は「11月に行われる県民総合体育大会で優勝すること」と監督、選手共に力強く宣言します。石井監督によって心技体を充実させ、何よりもソフトボールが大好きな25人の選手は、キャプテンのリーダーシップのもと心を一つに、再び埼玉の頂点を目指します。

▼問い合わせ 石井☎090-6162-4853

同クラブは、日本女子ソフトボールリーグ1部の太陽誘電に所属し、エースピッチャーとして活躍している伊藤美幸さんを輩出した名門チーム。そして、伊藤選手を同クラブで鍛え上げ、子供たちにもソフトボールを指導して25年の経歴を持つ監督の石井良造さんが、ソフトボールに対する情熱を注ぎながら時には厳しく、時には優しく指導に当たっています。選手らは石井監督の熱心な指導に応えるかのように、灼熱の太陽が照りつける中でも誰一人集中を切らさず、鋭い視線を向けながら練習に励みます。同チームは、絶妙なコントロールで攻めるタイ



第36回行田市菊花展

▼展示期間 10月30日(土)～11月7日(日) ▼場所 郷土博物館
▼展示菊花 厚物、管物、補助、ダルマ、盆栽、懸崖など ▼主催 行田市菊花連絡協議会 ▼問い合わせ 商工観光課(内線382)

行田市ふれあい福祉健康まつり

▼日時 10月23日(土)午前9時30分～午後2時30分※雨天の場合は24日(日) ▼場所 市内循環バスターミナル・駐車場および西側芝生広場 ▼内容 アトラクション、バザー、飲食コーナー、健康相談、ペット相談など ▼主催 行田市ふれあい福祉健康まつり実行委員会 ▼共催 行田市、行田市社会福祉協議会 ▼問い合わせ 同協議会 ☎557-5400

行田市民健康まつり 2010

▼日時 10月31日(日)午前10時～午後2時 ▼場所 行田中央総合病院 ▼内容 無料健康相

談、スペシャル健康トーク(午後1時～1時30分)、健康体験コーナー、フリーマーケット、屋台(焼きそば、豚汁、フランクフルト、ヨーヨー釣り、クラフト体験コーナーなど)ほか

埼玉県高次脳機能障害ピアカウンセリング事業「地域交流会」

▼日時 10月13日(水)午後1時30分～3時30分 ▼場所 加須市市民総合会館市民プラザがぞ女性センター・青年センター活動室(加須市中央2-4-17) ▼内容 当事者・家族同士で困り事・悩み事などを自由に話し合います。 ▼対象 高次脳機能障害のある当事者・家族・支援者 ▼問い合わせ 地域で共に生きるナノ谷口 ☎048-956-2224

ポードレスの街 行田をつくらう

▼日時 11月6日(土)午後1時～5時 ▼場所 忍・行田公民館ホール ▼内容 ①今福義明さ

ん(DPR)日本会議常任委員)、笹沼和利さん(埼玉県移送サービスマン)による

埼玉を歩いて世界の子どもたちにワクチンを!

▼日時 11月21日(日)午前9時30分※小雨決行 ▼集合場所 ①JR北鴻巣駅ロータリー前(埼玉りそな銀行側) ②さきたま古墳公園新駐車場 ▼コース JR北鴻巣駅～さきたま古墳公園の往復 ▼参加費 300円※参加費は全額、世界の子どもたちにワクチンを送るために使われます。 ▼主催 医療生協さ

子どもたちにワクチンを!

いたまウォークイベント実行委

員会ほか ▼後援 行田市 ▼問い合わせ 行田協立診療所 山田 ☎556-4581

そば教室

▼日時 ①11月10日・17日・24日 ②平成23年1月12日・19日・26日の各水曜日午前10時30分～午後1時 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」2階調理実習室 ▼対象 市内在住で60歳以上の方 ▼定員 ①②各12人(先着順) ▼参加費 1回500円 ▼持ち物 エプロン、三角巾 ▼その他 一人で①②両方の参加はできません。 ▼申し込み・問い合わせ 10月20日(水)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

渥美大童99歳記念展

▼日程 10月22日(金)～24日(日)午前10時～午後4時(24日は午後3時まで) ▼場所 駒形薬師遍照院客殿 ▼内容 書道、板画、染色の展示 ▼入場無料 ▼主催 渥美大童後援会 ▼問い合わせ 渥美大童画室 ☎559-2331

広告

行田フロイデ
第4回演奏会

▼日時 11月28日(日)午後2時開演
▼場所 産業文化会館ホール
▼曲目 フォーレ・レクイエム、組曲「蔵王」「旅」ほか
▼出演 浅井一郎さん(指揮)、鳥羽孝子さん(ピアノ)、青柳有香子さん(ソプラノ)、原田勇雅さん(バリトン) ▼オーケストラ シアターオーケストラ トーキョー ▼入場料 指定席1千500円、自由席1千円
▼後援 行田市教育委員会ほか
▼問い合わせ 中野宅 ☎55615409または長谷見宅 ☎55712647

県北美協・行田市美術彫刻部
作品制作会

▼日時 11月20日(土)・21日(日)午前9時30分〜午後3時 ▼場所 中央公民館創作室 ▼内容 立体デッサンを学びます。初めての方にも分かりやすく指導します。 ▼定員 15人(先着順)
▼参加費 1千500円(材料費など) ▼申し込み 同館 ☎55612649 ▼問い合わせ 行田市美術家協会木暮照子宅 ☎55616657

太田公民館
秋のコンサート

▼日時 10月24日(日)午後1時30分開演 ▼場所 太田公民館ホール ▼内容 シヤンソンからオペラまで ▼出演 長森理恵さん(ソプラノ)、岩下美穂さん(パーカッション)、大久保英子さん(ピアノ)、田中千晶さん(フルート) ▼入場無料
▼問い合わせ 同館 ☎55914299

年賀状版画教室

▼日時 11月27日(土)午後1時〜3時30分 ▼場所 コミュニティセンターみずしろ2階大広間 ▼講師 渥美大童さん ▼対象 小学3年生以上 ▼定員 30人(先着順) ▼参加費 500円 ▼持ち物 彫刻刀、バレン、ふきん、新聞紙 ▼申し込み・問い合わせ 10月16日(土)から児童センター ☎55415706

第47回会長杯争奪
ソフトテニス大会

▼日時 11月7日(日)午前8時受付 午前8時15分開会※雨天の場合は14日(日) ▼場所 富士見

公園庭球場ほか ▼種目 一般男子、一般女子 ▼試合方法 トーナメント方式 ▼参加費 1ペア一般1千円、高校生・中学生600円※大会当日徴収
▼申し込み・問い合わせ 10月10日(日)〜24日(日)に行田市ソフトテニス連盟問庭 ☎090110512571※申込用紙は同連盟ホームページからダウンロードしてください。
<http://www.geocities.jp/gyoudasofttennis/>

第38回
市民バドミントン大会

▼日時 11月21日(日)午前8時45分受付 午前9時開会 ▼場所 グリーンアリーナ ▼競技方法 リーグトーナメント方式※参加者数により変更の場合あり ▼種目 ダブルス4部門【小学生の部】【中学生の部】学年別【一般男子】1部(上級)、2部(中級)、3部(初級)【一般女子】1部(上級)、2部(中級)、3部(初級) ▼参加資格 市内在住・在勤・在学の方および行田市バドミントン連盟登録者 ▼参加費 一般1組2千円、小・中学生1組500円※当日不参加の場合、参加費の返金不可
▼その他 一般の部はシャトル

を本部より提供。小・中学生は持ち寄り(第2種検定以上の合格球) ▼主催 行田市バドミントン連盟 ▼後援 行田市教育委員会、行田市体育協会 ▼申し込み・問い合わせ 11月1日(月)までに参加費を添えて笠原享子宅(〒361-0054行田市城南3-24) ☎555610463※問い合わせは午後1時以降

行田市民卓球大会
秋季団体戦

▼日時 11月28日(日)午前9時 ▼場所 グリーンアリーナ ▼種目 団体戦【男子】1部・2部(4単1複方式) 1チーム4人【女子】1部・2部(2単1複方式) 1チーム3人 ※学生は男女各3チームまで ▼対象 市内在住・在勤・在学の方 ▼参加費 1チーム2千円、学生1千500円※連盟未登録者2千500円※当日不参加の場合、参加費の返金不可 ▼申し込み・問い合わせ 種目、チーム名、メンバー名を記入のうえ11月11日(木)午後7時までに郵送またはFAXで行田市卓球連盟事務局田島直也宅(〒361-0024行田市小針25085) ☎55913789 FAX 55910714

広告

第10回ものづくり大学
学園祭「碧蓮祭」

▼日時 10月30日(土)・31日(日)午
前10時〜午後5時 ▼場所 も
のつくり大学 ▼内容 特設ス
テージイベント、バンド演奏、
ものづくり体験、フォーミュ
ラーカー・ロボコン出場作品展
示、ものづくりコンペ、模擬店、
ミニロケット打ち上げ、スタン
プラリーなど ▼主催 第10回
ものつくり大学碧蓮祭実行委員
会 ▼問い合わせ 同実行委員
会 ☎080-3124-
2594

人づくり・ものづくりフェア
埼玉2010

▼日時 10月30日(土)・31日(日)午
前10時〜午後4時 ▼場所 も
のつくり大学 ▼内容 職人の
技の披露、洋服などのリフォー
ム実演・講習、ものづくり体験
教室、名工会の作品展示即売、
農産物や地元特産品の即売、勝
手に埼玉応援隊によるパフォー
マンスなど ▼主催 人づく
り・ものづくりフェア埼玉
2010実行委員会 ▼その他
同大学学園祭「碧蓮祭」と同時

開催 ▼問い合わせ 県産業人
材育成課 ☎048-830-
4602

行田市民
「おもしろものづくり教室」
楽しい竹細工教室

▼日時 10月30日(土)・31日(日)午
前9時30分〜午後3時 ▼場所
ものつくり大学 ▼内容 竹と
んぼ、ガリガリとんぼを作って
遊ぶ ▼対象 小学生以上 ▼
定員 各日100人 ▼参加無
料 ▼申し込み・問い合わせ
同大学 ☎564-3895

折り紙建築教室

▼日時 10月30日(土)・31日(日)午
前9時30分 ▼場所 ものつく
り大学建設棟2階B2120
▼対象 市内の小学校高学年以
上 ▼参加無料 ▼問い合わせ
同大学 ☎564-3895

マンガンカーレース
体験教室

▼日時 10月31日(日)午前9時30
分 ▼場所 ものつくり大学
▼対象 市内の小学生 ▼参加
無料 ▼その他 10月23日(土)
24日(日)に事前工作教室を開催

▼問い合わせ 学校教育課 ☎
556-8316

年末金融相談会

▼日時 11月5日(金)午前10時〜
午後4時 ▼場所 行田商工会
議所会議室 ▼内容 運転資
金・設備資金・開業のための融
資相談(要予約) ▼相談員 日
本政策金融公庫熊谷支店融資担
当者 ▼持ち物 確定申告書お
よび決算書直近2期分、預金通
帳、借入明細、税金の領収書、
免許証、社判・印鑑、見積書(設
備資金の場合) ▼申し込み・問
い合わせ 11月4日(木)までに電
話で同会議所中小企業相談所 ☎
556-4111または日本政
策金融公庫熊谷支店国民生活事
業 ☎521-2731

無料調停相談会

▼日時 11月10日(水)午前10時〜
午後4時 ▼場所 熊谷駅ビル
東側ティアラ4階特設会場(熊
谷市男女共同参画推進センタ
ー第1・第2会議室) ▼内容 相
談担当(弁護士1人、民事調停
委員2人、家事調停委員2人)

が調停の相談をお受けします。
▼相談事項 サラ金、交通事故、
近隣の問題、家庭内や男女の問
題、後見など ▼その他 秘密
は厳守されます。 ▼問い合わせ
熊谷支部、熊谷簡易裁判所 ☎
521-2474

行政書士無料相談会

▼日時 11月10日(水)午後1時〜
4時 ▼場所 生活課相談室
▼相談内容 相続、遺言、離婚、
交通事故、農地転用、許認可関
係ほか日常生活の困り事(予約
制) ▼問い合わせ 埼玉県行政
書士会埼玉支部(行田地区担当)
おおよ 大庭 ☎554-2702

不動産無料相談

▼日時 11月17日(水)午前9時〜
正午 ▼場所 生活課相談室
▼相談内容 不動産に関して分
からないことやトラブルなど
▼問い合わせ (社)埼玉県宅地建
物取引業協会北埼玉支部 ☎562-
15900

広告



行田市人権教育講座

映画「フタがいた教室」
上映会

▼日時 10月26日(火)午後2時開演
▼場所 「みらい」文化ホール
▼内容 「フタを育て食べる」という驚くべき授業を提案した新任教師と子供たちが卒業までの1年間、真剣に「いのか」と向き合った感動の実話。▼
入場無料 ▼問い合わせ 人権教育推進協議会(ひとつくり支援課内) ☎556-8319

忠次郎蔵

「そば打ち教室」初級

▼日時 11月20日(土)午後2時30分
▼場所 忠次郎蔵 ▼内容 一人でそばが打てるようになり、卒業生は蔵内に名前が掲示されます。▼定員 18人(先着順)▼費用 1千円 ▼持ち物 エプロン、三角巾 ▼主催 NPO法人「忠次郎蔵」▼その他 希望者には引き続き中級(2回)、上級(2回)の教室もあり ▼申し込み・問い合わせ 同法人 ☎556-9988(火) 日曜日の午前10時～午後3時) またはホームページ (<http://忠次郎蔵.biz>)

(財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

申し込み・問い合わせ

産業文化会館 TEL556-6371 FAX556-6372	商工センター TEL553-0510 FAX553-2021	古代蓮会館 TEL559-0770 FAX559-0784	グリーンアリーナ TEL553-3377 FAX553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>



足袋と足袋蔵のまち
行田展

▼日時 10月30日(土)～11月3日(水)午前9時～午後9時
▼場所 商工センターパブリックホール ▼内容 足袋や足袋蔵の資料展示 ▼入場無料 ▼後援 行田市教育委員会 ▼協力 NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク



子ども文化祭

▼日時 10月22日(金)～24日(日) 午前9時～午後7時(最終日は午後5時まで) ▼場所 産業文化会館

業文化会館ホールホワイエ
▼内容 市内児童の絵画・書の作品展示 ▼入場無料



古代蓮の里
「秋の感謝祭」



秋の草花の寄せ植え

▼日時 11月6日(土)午後1時～4時 ▼場所 古代蓮会館 研修工作室 ▼内容 冬を越し春まで長く楽しめる品種の草花を主体に寄せ植えしま



サンセット鑑賞会

展望タワーからの夕日を鑑賞していただけるよう、開館時間を30分延長し午後5時まで営業します(入館は午後4時30分まで)。

▼開催日 11月6日～28日の毎週土・日曜日 ▼その他 午後3時から館内休憩所でホットコーヒーを無料提供します。▼入館料 大人400円、小人200円※未就学児童無料



アートギャラリー特別展
第10回 写真展

▼日程 10月13日(火)～11月8日(月)午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで) ▼場所 産業文化会館1階アートギャラリー ▼内容 行田市美術家協会写真部部員の作品展示 ▼入場無料

広告

ぎょうだ
歴史系譜 199
行田の歴史再発見 2

行田のあけぼの〜旧石器・縄文時代の行田〜

私たちが生活している行田市には、いつごろから人々が暮らしていたのでしょうか。

行田市内で人々が生活を始めたのは、今から約1万6千年前の旧石器時代からでした。

長野中学校の校庭（馬場裏遺跡）から、そのころの石器が見つかっています。この時代にはまだ土器はなく、石器を使って狩りをして生活をしていました。当時の行田市周辺地域は、今と違って起伏の激しい地形で、馬場裏遺跡のある場所は、大宮台地先端の細長い台地の上でした（現在もこの付近が行田市内で最も標高の高い場所です）。恐らく当時の人々は、台地の上を転々と移動しながら狩りをしていたようです。

縄文時代になると、土器が使われるようになり、人々は食べ物を煮て食べるようになります。約7千年前の縄文時代前期



陣場遺跡から出土した注口土器

ごろには馬場裏遺跡に竪穴住居が築かれて、集落が営まれ始めます。この集落は間もなく地域の拠点集落へと発展し、その後消長を繰り返しました。

約5千500年から3千300年前ごろの縄文時代中期から後期になると佐間地区（諏訪山遺跡）、埼玉地区（船原・内郷通遺跡、下埼玉通遺跡、陣場遺跡など）の台地上にも集落が営まれますが、いずれも小規模で、広い台地上に大規模集落が営まれる県内のほかの地域と比べると、この時代の行田地域は人口がやや少なかったと思われるかもしれません。それでも渡柳の陣場遺跡からは、急須に似た形をした注口土器など貴重な縄文土器が出土しています。

縄文時代後期の後半になると、下忍地区の沖積地（高畑遺跡）に集落が営まれますが、このころから集落数は減少し、やがて市内に集落がほとんどなくなって縄文時代の終わりを迎えます。（文化財保護課 中島洋二）

キラリ元気

No.91

柿のサラダ

色鮮やか さっぱりサラダ

柿の実が鮮やかに色づいてきました。柿を食べると風邪をひきにくくなるといいますが、これは柿に豊富に含まれるビタミンCとビタミンAが、体の抵抗力や免疫機能を高めるからです。大きめの柿を1つ食べるだけで、1日に必要とするビタミンC量を十分取ることができます。

材料（2人分）

柿…1個 かぶ…中1個
 ドレッシング【柿…1/4個 酢・レモン汁…各大さじ1/2 塩…小さじ1/3
 サラダ油…大さじ1 こしょう…少々】

作り方

- ①柿は4～5mmの厚さに切り、薄い塩水にくぐらせ水気をふき取る。
- ②かぶは皮をむき、縦半分に切ってから、柿と同じように切る。塩を軽く振り、しんなりさせる。
- ③柿1/4個は皮をむいてすりおろし、ドレッシングの材料と混ぜ合わせる。
- ④②の水分を絞り、①と交互に並べ、③をかける。



栄養成分（1人分）

エネルギー 157kcal たんぱく質 1.0g 脂質 6.9g 炭水化物 24.7g 食塩相当量 1.0g ビタミンC 102mg 食物繊維 3.1g

（社）埼玉県栄養士会 行田・羽生の会

今月の表紙

9月12日、第38回行田市消防団消防操法大会が消防本部で行われました。自動車ポンプの部と小型ポンプの部に分かれ、消防用機械器具操作の迅速さと正確さを競い合った選手たち。日ごろの訓練の成果を発揮していました。

■市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）まで。

■市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。

■市報をカセットテープに録音したものを希望者宅にお届けします。

ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています